

理容店の外観等に関する 女子大生の印象評価

横浜国立大学
岡嶋克典

理容店の外観ファサードが利用者評価に与える影響に関する基礎検討

目的：理容店ファサードの外観が、利用者（現在は理容店を利用していない客層）に対する誘因性に与える影響要因を探る

方法：理容店ファサード画像を用いた印象評価及びアンケート

表1 検討項目ごとの評価対象画像および変化要因

	検討内容	評価対象	パラメータ
I	外観構成要素（主として広告物）の種類・数が利用者評価に与える影響	画像①～⑩	店舗内外の広告物・装飾等を1点ずつ増加 ①(基本)→②店名看板→③サインポール→④誘導看板(人物)→⑤メニュー→⑥ドア表示→⑦目よけ→⑧換気照明→⑨縦旗→⑩ペンチ
II	店舗上部壁面サインのアイコンデザインが利用者評価に与える影響	画像 a～f	店舗上部壁面設置のサインのアイコンデザインを変化 a.くし / b.ドライバー / c.はさみ / d.ひげそり / e.洗髪 / f.5種全部
III	ファサードスタイル（様式）が利用者評価に与える影響	画像 A(=⑩), B～G	ファサードデザインのスタイルを変化 A.基本 (=⑩) / B.暖色系 / C.寒色系 / D.樺太 / E.レトロ / F.濃厚 / G.モダン

調査方法：

○提示画像（I・II・III）において、各評価項目に対する評価を4段階のカテゴリカル評価尺度で回答

表2 各評価項目における評価内容および言語評価尺度

評価項目	内容	カテゴリカル評価尺度			
		とても入りやすい	入りやすい	やや入りにくい	入りにくい
入りやすさ	店舗内部に入りやすいかどうか	とても良い	良い	あまり良くない	良くない
デザインの良さ	店舗の外観デザインが良いかどうか	よくわかる	わかる	わかりにくい	わからない
わかりやすさ	店舗が理容店だとわかるかどうか	行ってみたい	行ってみたい	あまり行きたくない	全く行きたくない
店舗の魅力（総合評価）	提示された外観をもつ理容店に行きたいかどうか				

○提示画像（III）の中で最も好ましい画像・最も好ましくない画像、およびその理由

○自由記述：問(1)理容店を利用することに対する意識 問(2)サインポールに対する意見

評価対象者

評価者：A女子大学1年生（98名）

評価日時：2010年1月19日（火）

評価者：B女子短大2年生（34名）

評価日時：2010年1月27日（水）

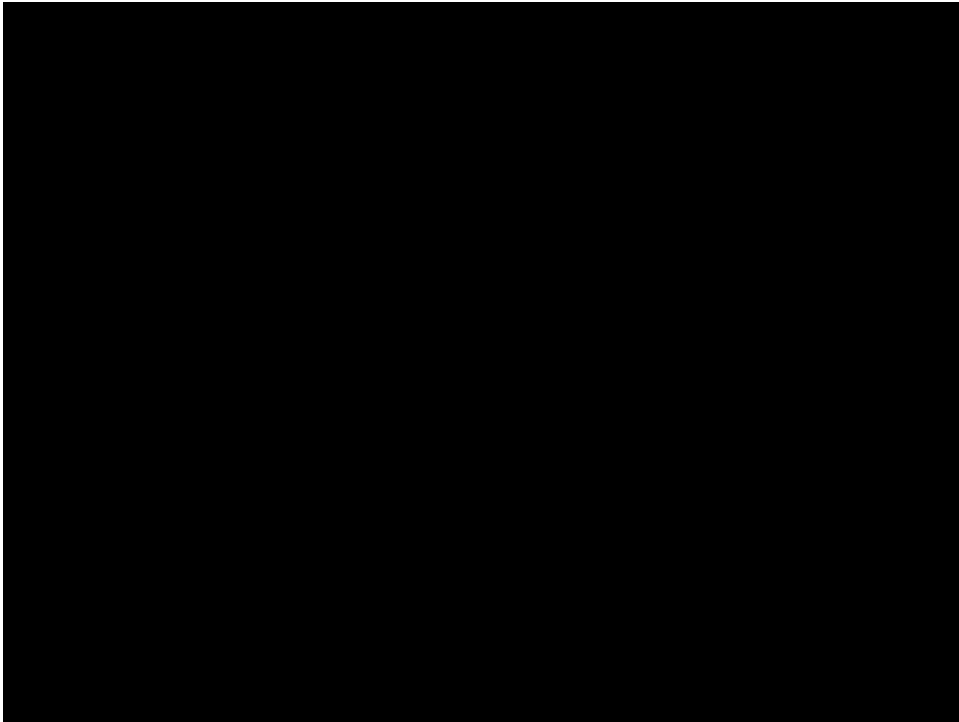
評価実験のデモ

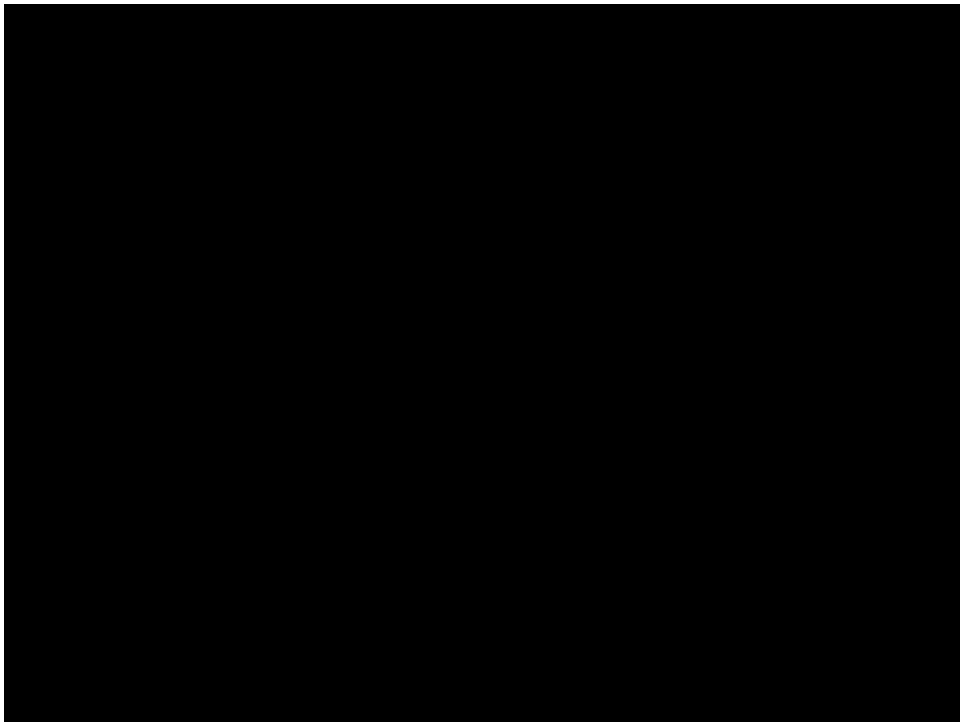
- 理容とは「頭髪の刈込、顔そり等の方法により容姿を整えること」であり、美容とは「パーマネントウェーブ、結髪、化粧等の方法により容姿を美しくすること」です。
- 「理容店」は主に男性が利用するもの、「美容院」は主に女性が利用するものと考えられがちですが、最近では、男女とも理容店や美容室の区別を特に意識せずに利用したり、シェービングや美顔のために女性が理容店を利用する場合も多く、両者の境界の区別は明確ではなくなりつつあります。

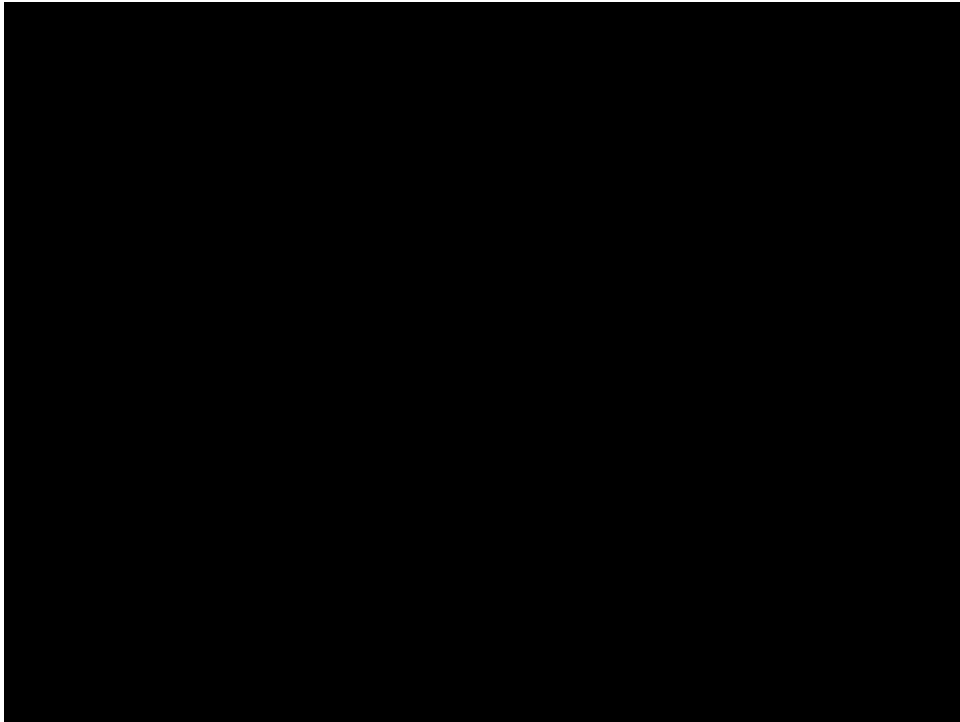
- そこで、利用者にとって魅力的な理容店の外観デザインを探りたいと思います。これから幾つかの理容店の画像をスクリーン上でお見せしますので、みなさんが理容店を利用することを想定して評価をしてください。
- 回答用紙の I の欄を見てください。これから、理容店の外観をスクリーンに提示しますので、それぞれの画像ごとに、店舗の「入りやすさ」「デザインの良さ」、理容店の「わかりやすさ」、そしてこれらを総合した「理容店の魅力」の4項目について回答してもらいます。

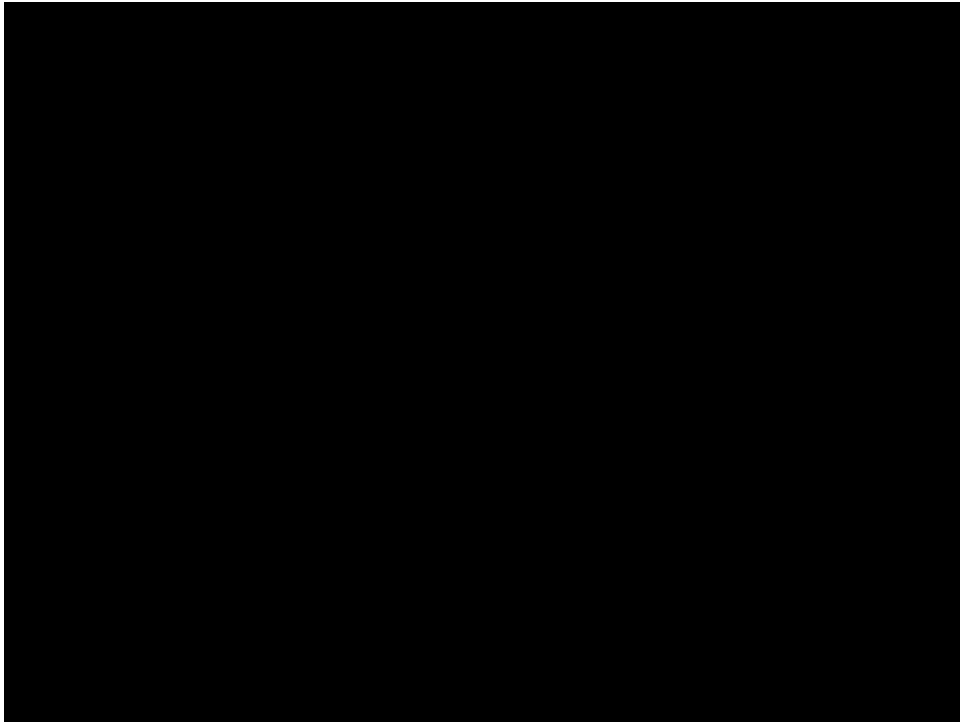
- 「入りやすさ」では、店舗の内部に入りやすいかどうかについて、4段階の評価尺度から最も適切なものを選んでください。
- 「デザインの良さ」では、機能性ではなく意匠性の観点から、店舗の外観デザインが良いかどうかについて4段階の評価尺度から最も適切なものを選んでください。
- 「わかりやすさ」では、店舗が理容店であるとわかるかどうかについて4段階の評価尺度から最も適切なものを選んでください。
- 「理容店の魅力」では、以上の3項目を総合して、提示された外観をもつ理容店に行きたいかどうかについて、4段階の評価尺度から最も適切なものを選んでください。

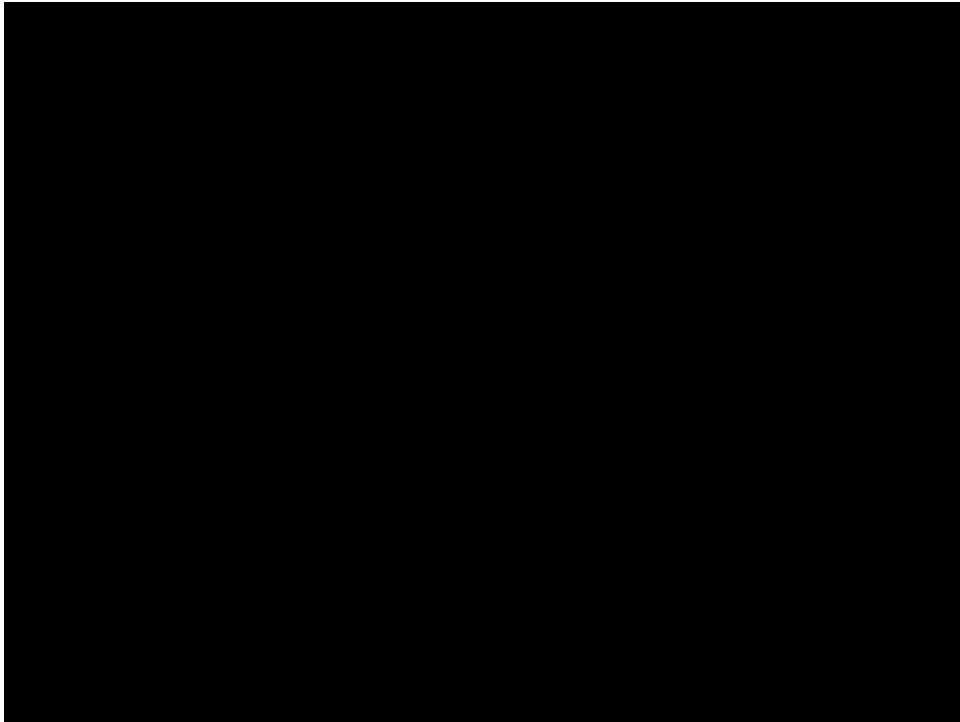
- 評価は周りの人と相談せず、各自の感性で評価をしてください。
- それでは始めます。

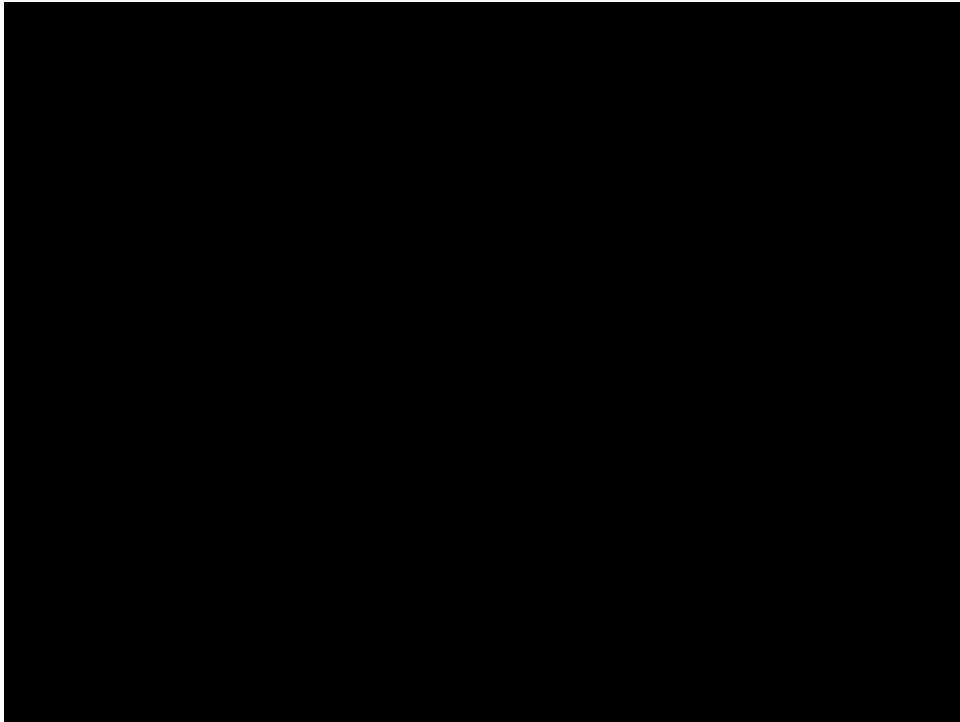


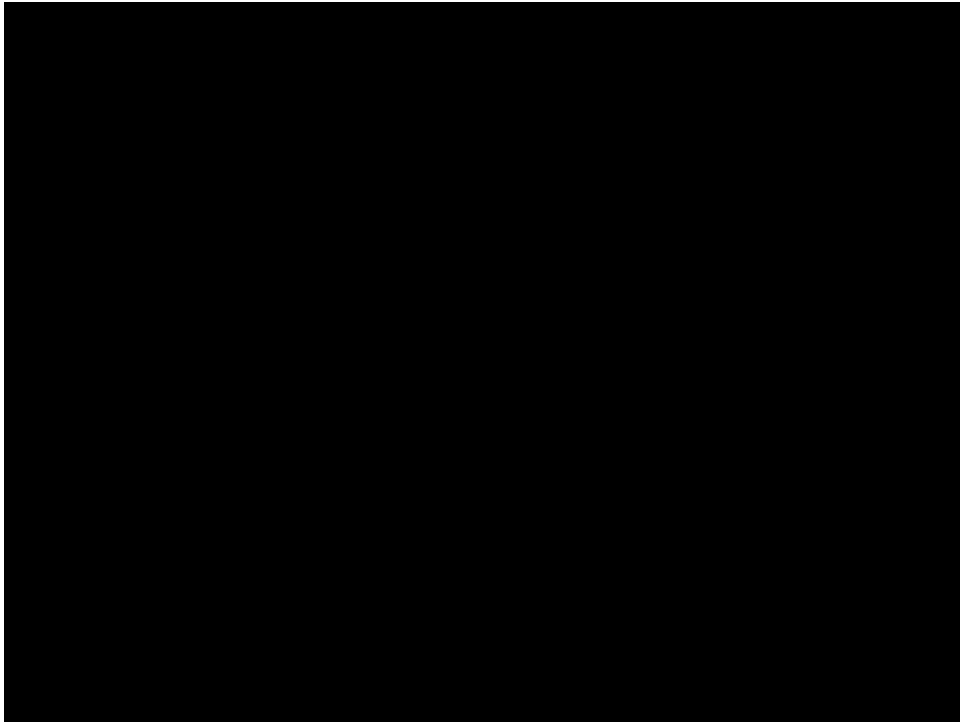


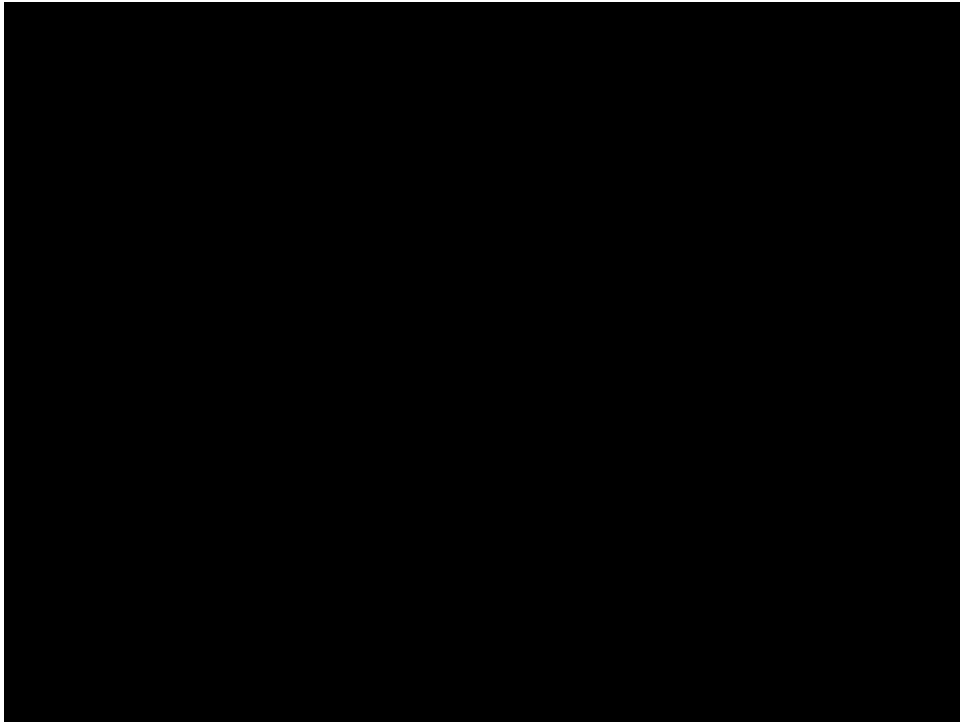


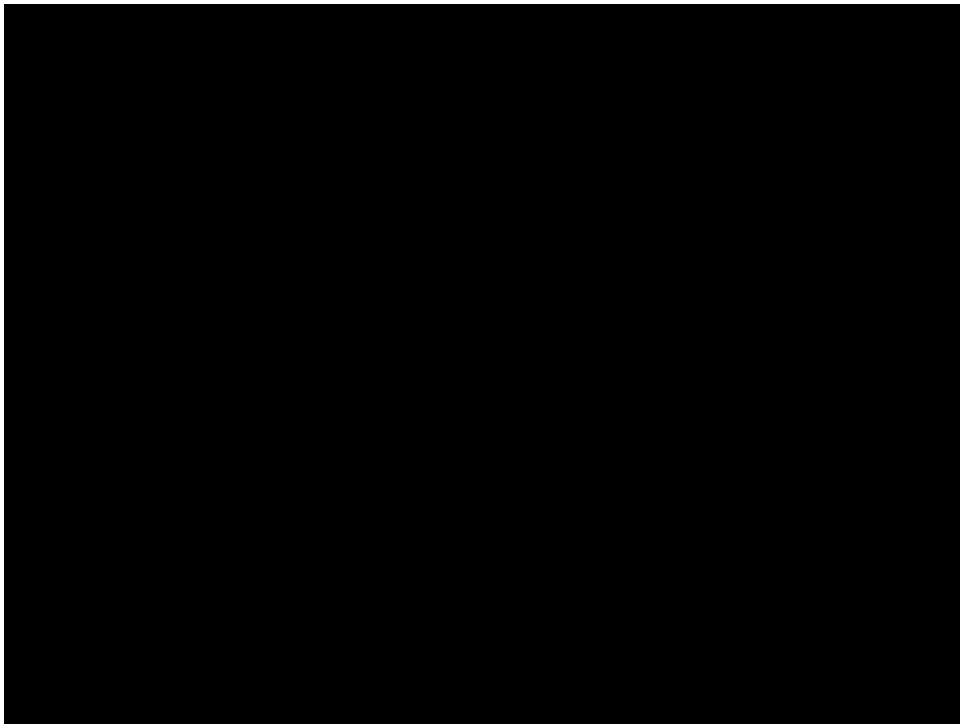










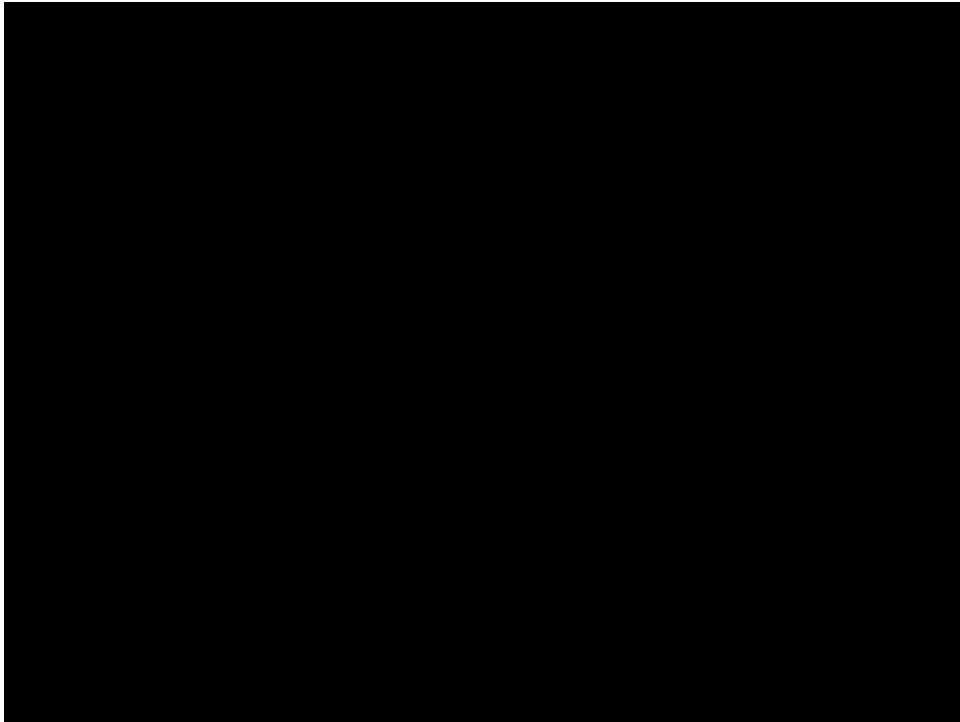


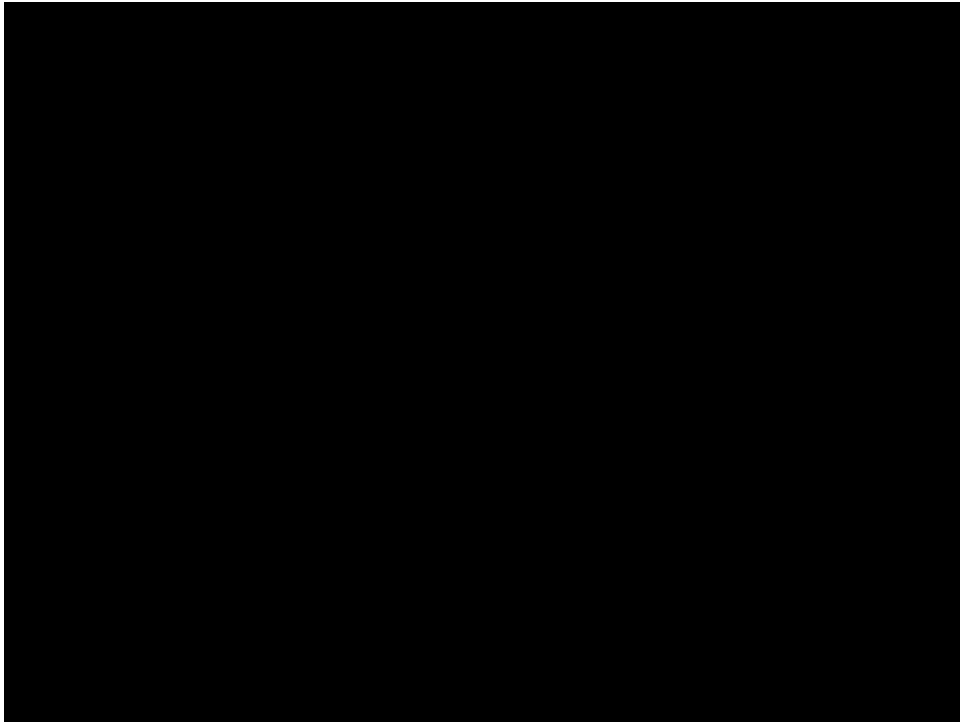


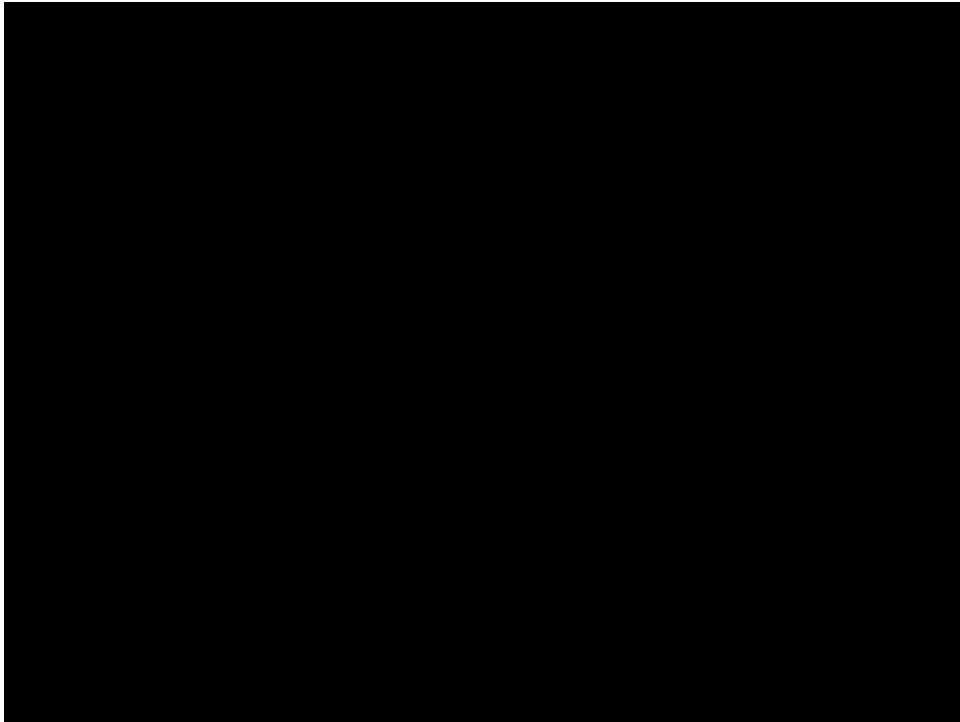
- 次に回答用紙のⅡの欄を見てください。これからスクリーンに提示される理容店は、店舗の外壁に設置されたサインのデザインが異なります。
- それぞれの画像ごとに、Ⅰと同様に店舗の「入りやすさ」「デザインの良さ」、理容店の「わかりやすさ」、そしてこれらを総合した「理容店の魅力」の4項目について答えてください。

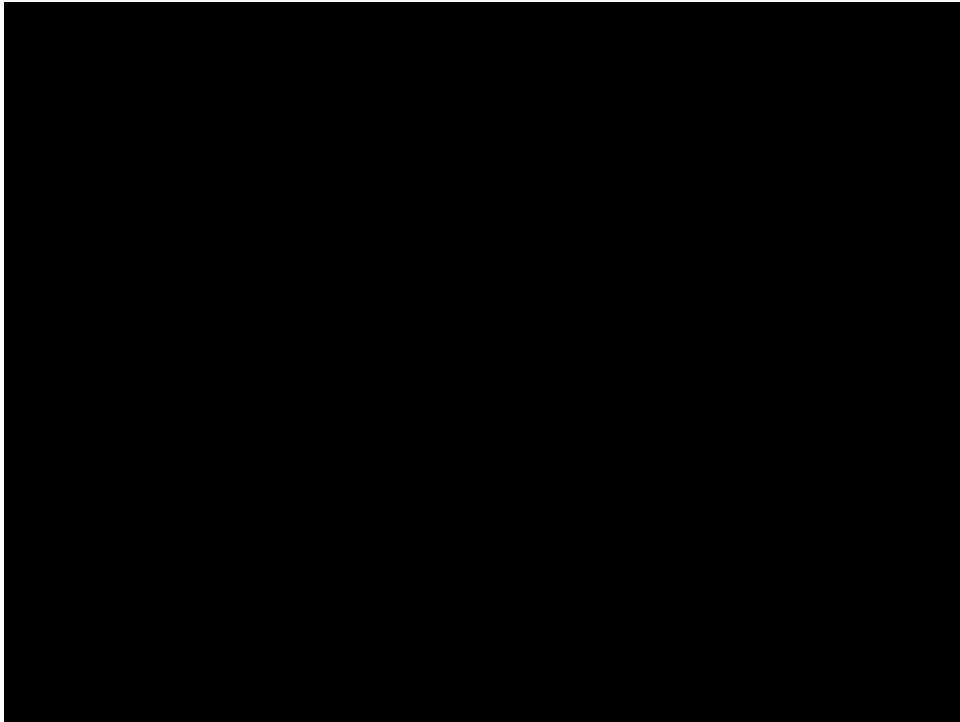
- それでは始めます。

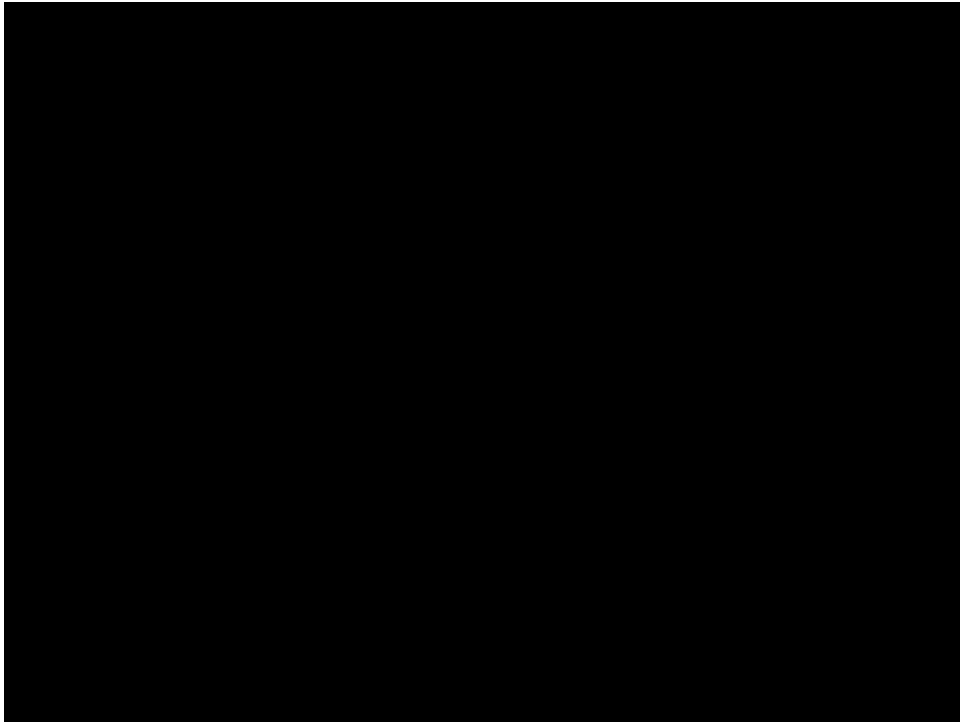








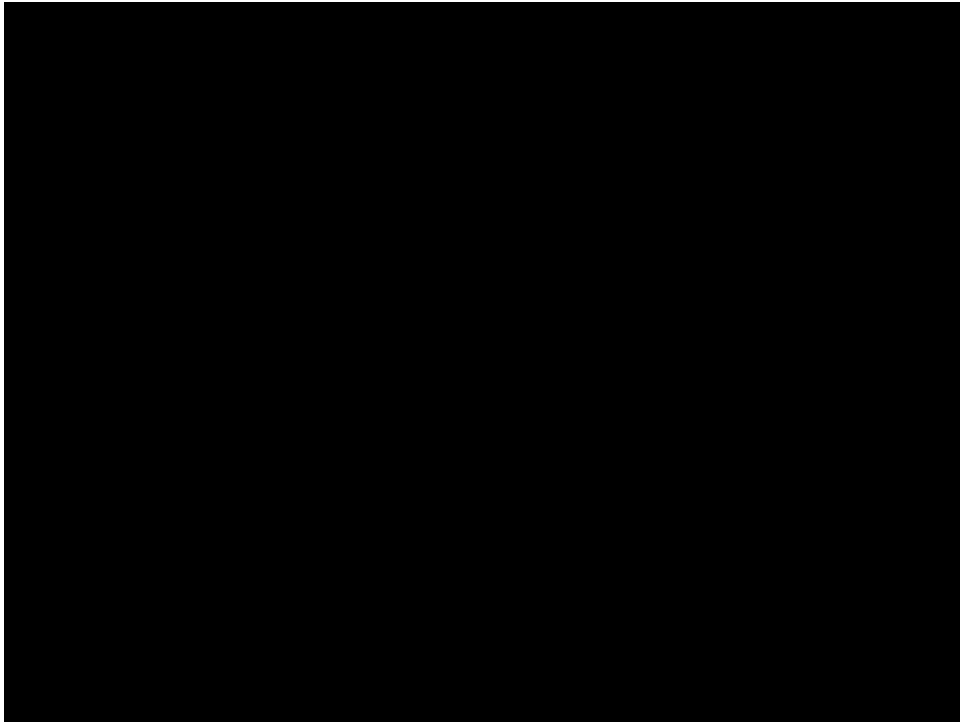


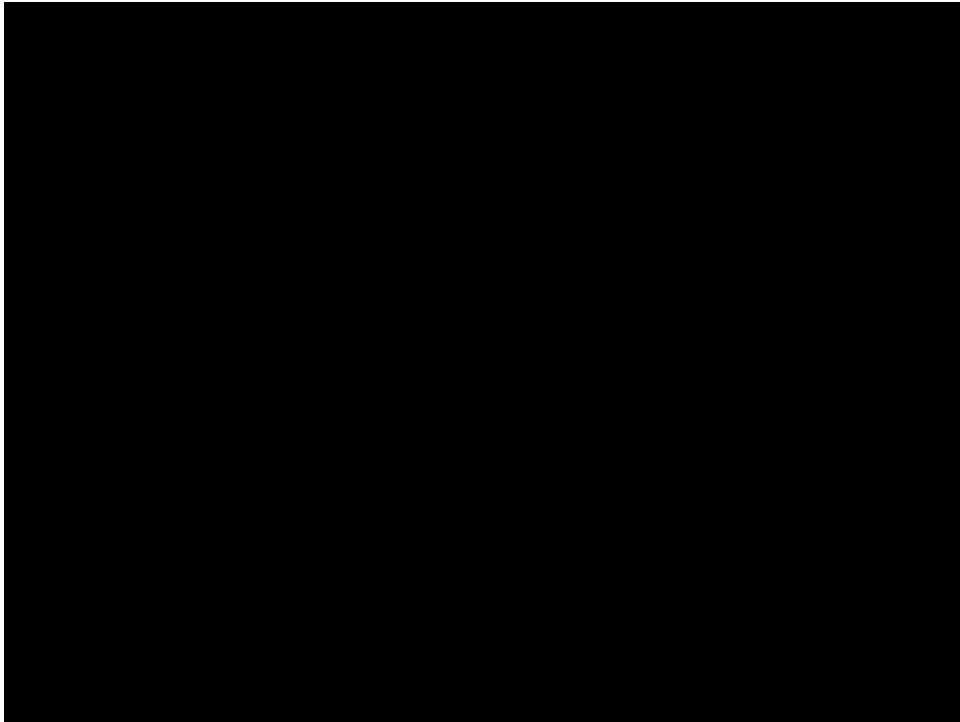


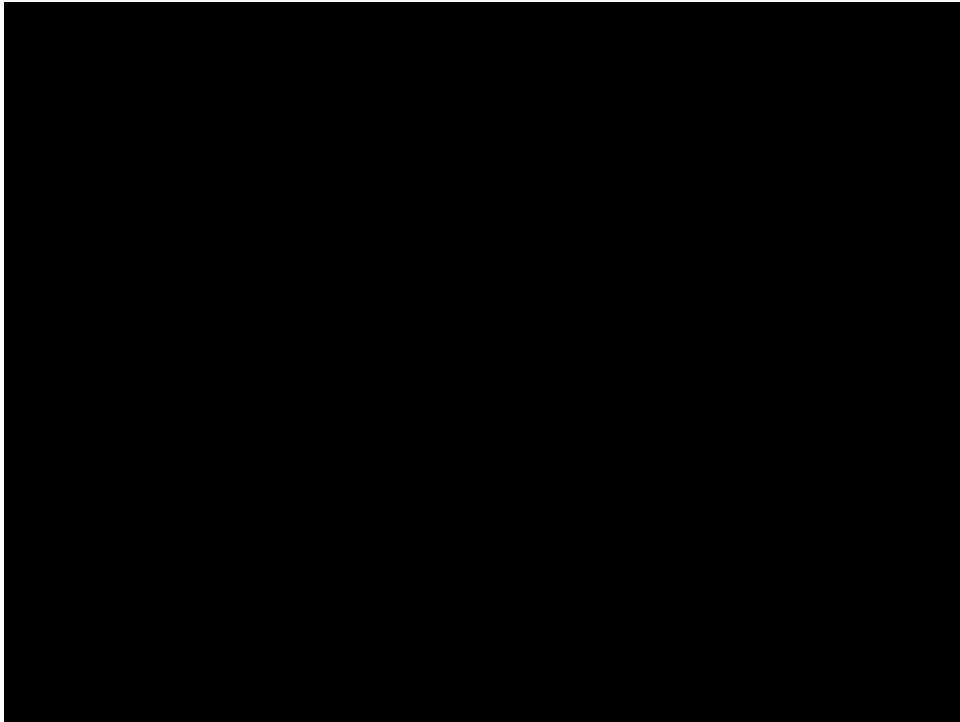


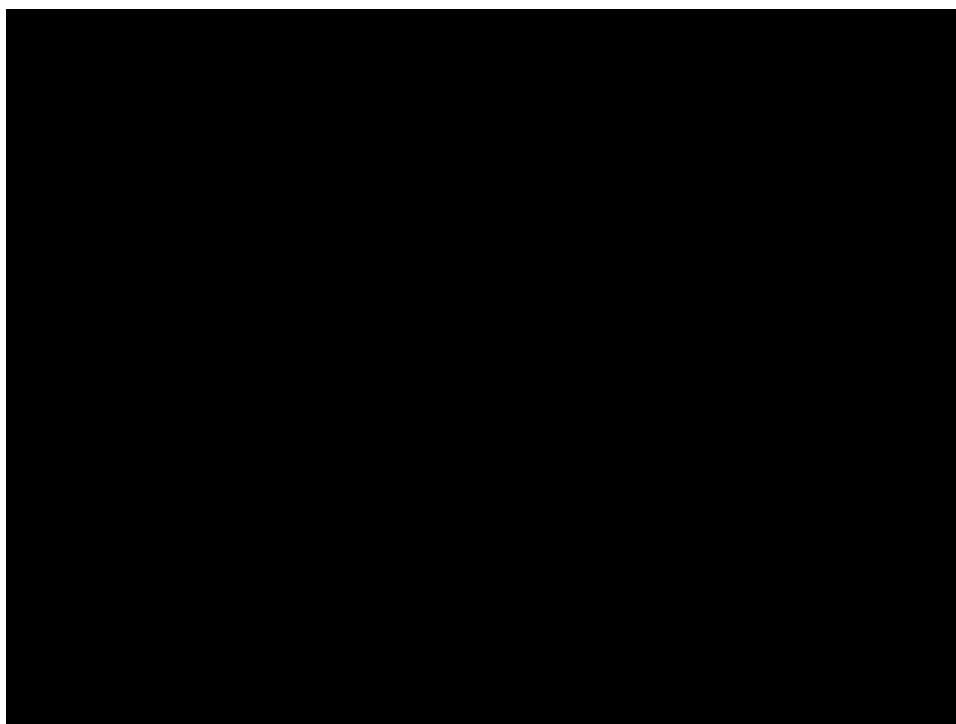
- 回答用紙のⅢの欄を見てください。これからスクリーンに様々なスタイルの理容店を提示しますので、それぞれの画像ごとに、Ⅰと同様に店舗の「入りやすさ」「デザインの良さ」、理容店の「わかりやすさ」、そしてこれらを総合した「理容店の魅力」の4項目について答えてください。

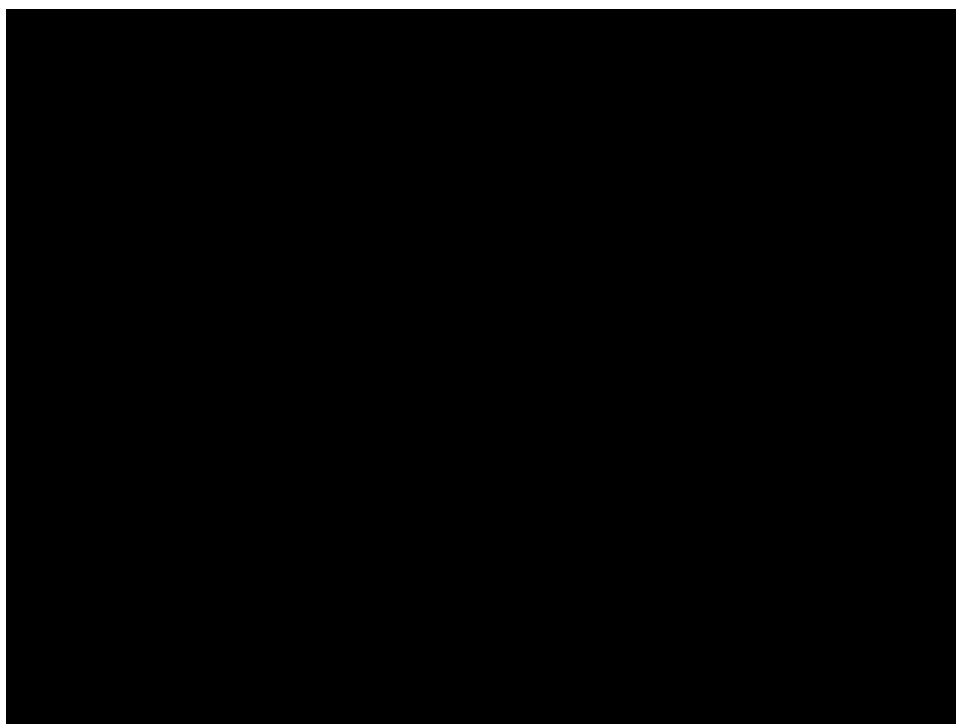
- **それでは始めます。**

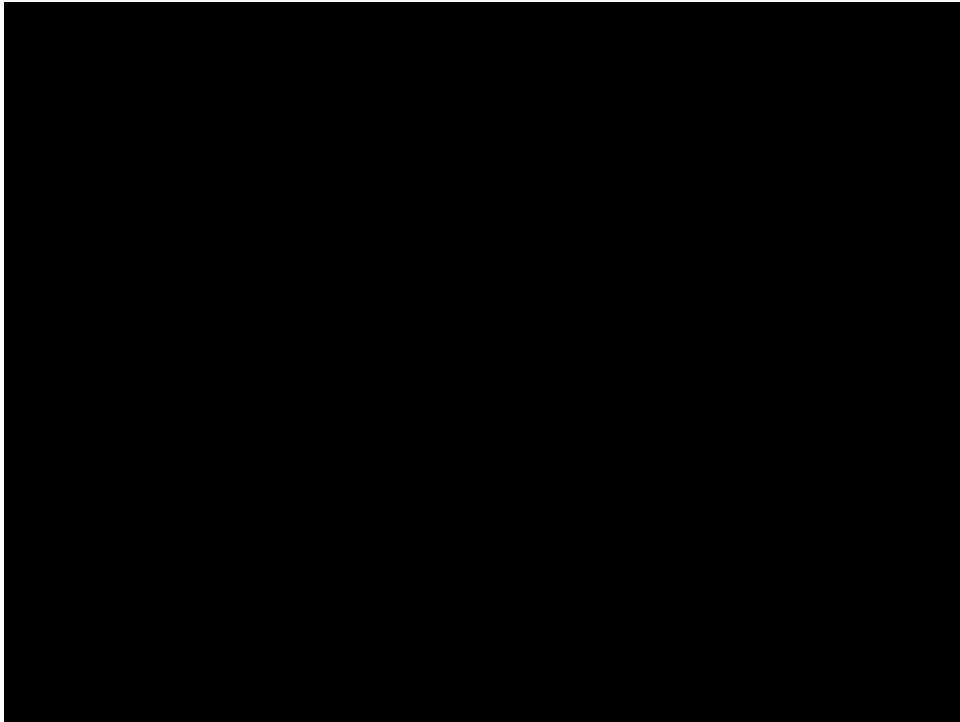














- 今、スクリーンに提示した7種類の画像を、順にもう一度お見せしますので、これの中から最も好ましいものと最も好ましくないものを選び、画像右下のA~Gの記号で回答してください。また、その理由についても教えてください。
- それでは画像を順にお見せします。









- 次に、理容店に関する質問に答えてもらいます。

(1) 多くの理容店には、店舗入り口に赤青白の3色で構成された円筒状の看板が、らせん状に回転している「サインポール」と呼ばれるものがあります。この「サインポール」についてどのような印象をお持ちですか。自由に回答してください



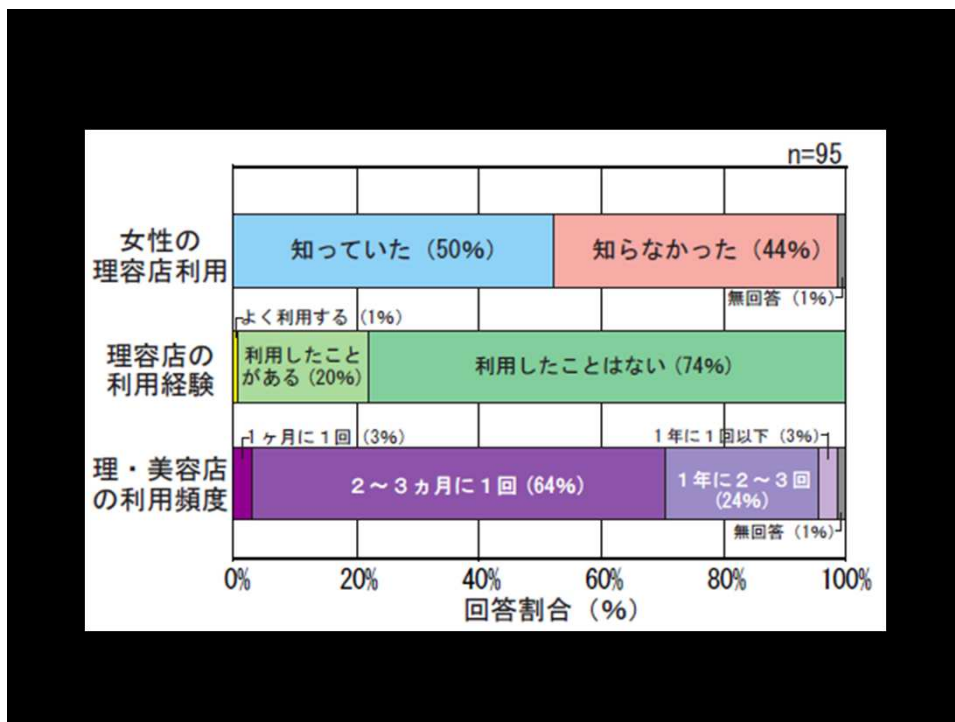
引用元: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

(2) 今日お見せした様々な理容店の外観画像を評価したことを踏まえ、女性であるみなさんが理容店を利用することについて感じることを、自由に記述してください。

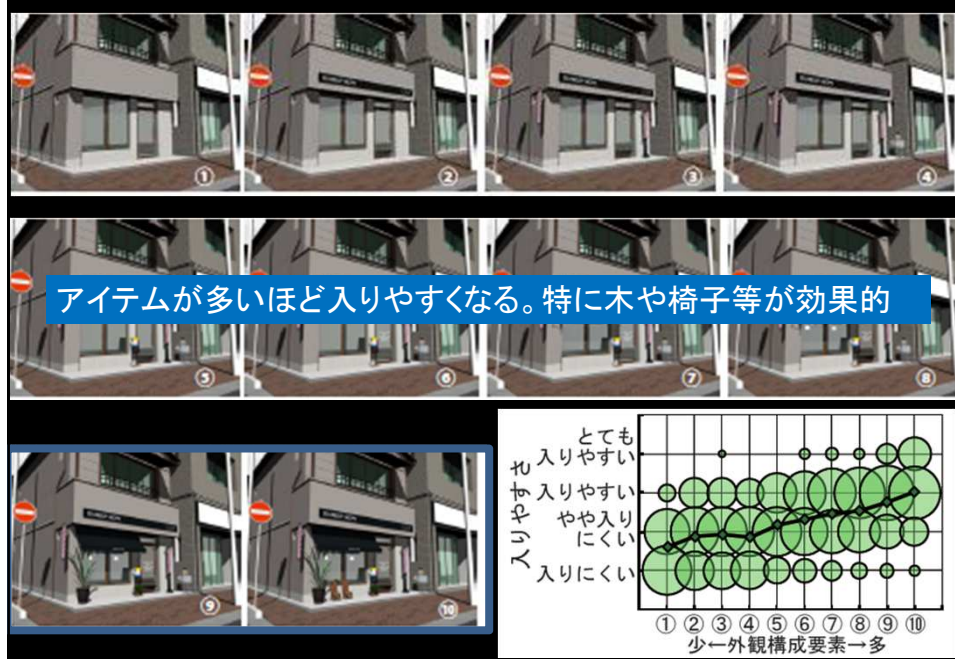
○最後に、ご自身の年齢、居住地、理容店の機能、理容店/美容院を利用する頻度について、回答してください。

評価はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

評価結果
(A女子大学)



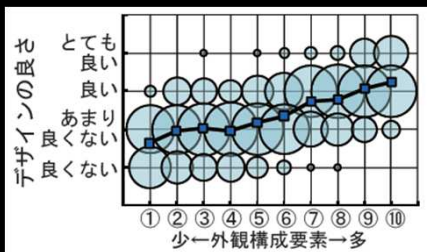
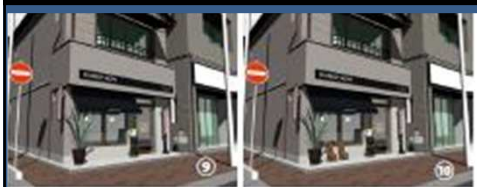
1. 外観構成要素 (主として広告物) の種類・数が利用者評価に与える影響



1. 外観構成要素（主として広告物）の種類・数が利用者評価に与える影響



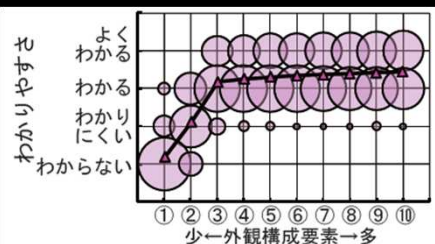
アイテムが多いほどデザインがよいと感じられる



1. 外観構成要素（主として広告物）の種類・数が利用者評価に与える影響



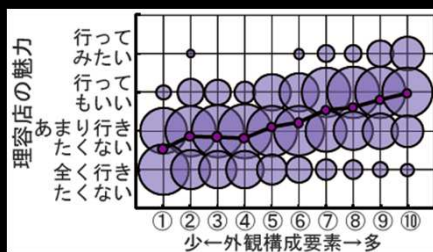
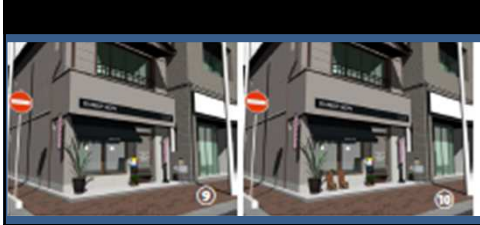
理容室に関するモノがないと、理容室とわかりにくい



1. 外観構成要素（主として広告物）の種類・数が利用者評価に与える影響



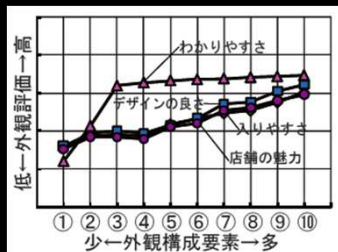
アイテムが多いほど魅力が増大し、行ってみたいくなる



1. 外観構成要素（主として広告物）の種類・数が利用者評価に与える影響



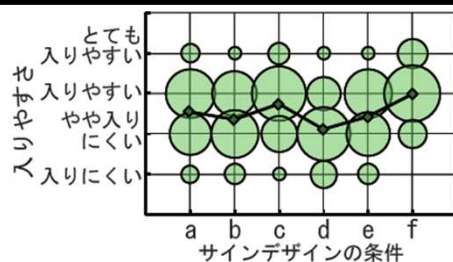
アイテムが多いほど、女性客に理容室の魅力伝えやすい



II. 店舗上部壁面サインのアイコンデザインが利用者評価に与える影響



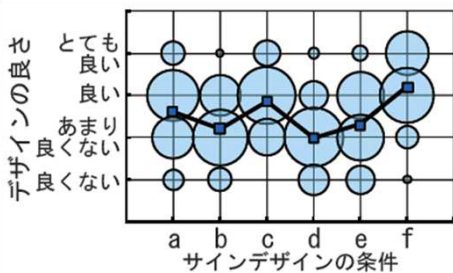
顕著な差は見られないが、多少「全部入りアイコン」が効果的



II. 店舗上部壁面サインのアイコンデザインが利用者評価に与える影響



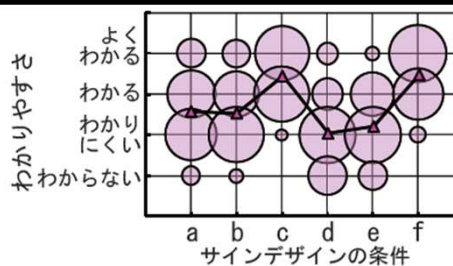
「ハサミ」と「全部入りアイコン」が効果的



II. 店舗上部壁面サインのアイコンデザインが利用者評価に与える影響



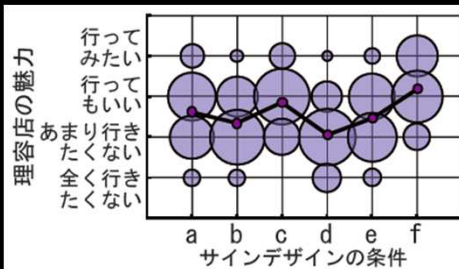
「ハサミ」と「全部入りアイコン」がわかりやすい



II. 店舗上部壁面サインのアイコンデザインが利用者評価に与える影響



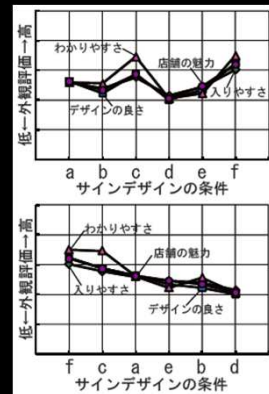
「全部入りアイコン」に次いで「ハサミ」が魅力的



II. 店舗上部壁面サインのアイコンデザインが利用者評価に与える影響



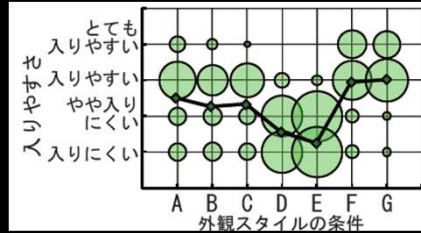
「全部入りアイコン」か「ハサミ」が効果的



III. ファサードスタイル（様式）が利用者評価に与える影響



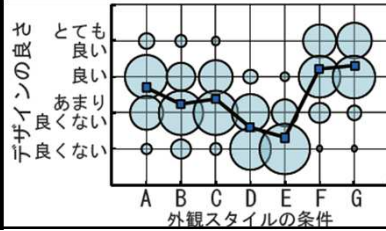
FとGが最も入りやすいが、A～Cも悪くない印象 Eは致命的に悪い印象を与える



Ⅲ. ファサードスタイル（様式）が利用者評価に与える影響



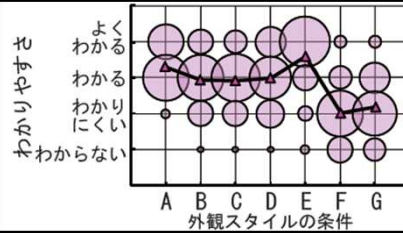
FとGが最もデザインがよいが、
A～Cも悪くないデザイン
Eは致命的に悪いデザイン



Ⅲ. ファサードスタイル（様式）が利用者評価に与える影響



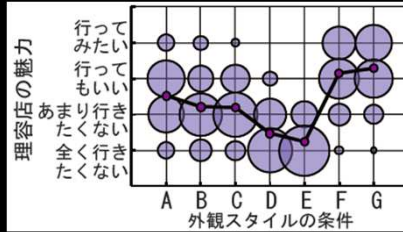
FとGは理容室だとわかりにくい



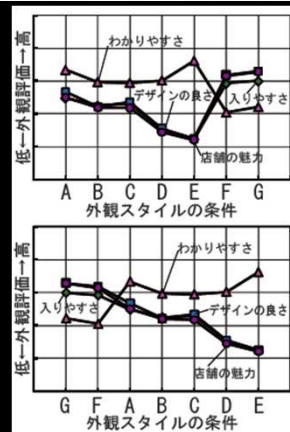
Ⅲ. ファサードスタイル（様式）が利用者評価に与える影響

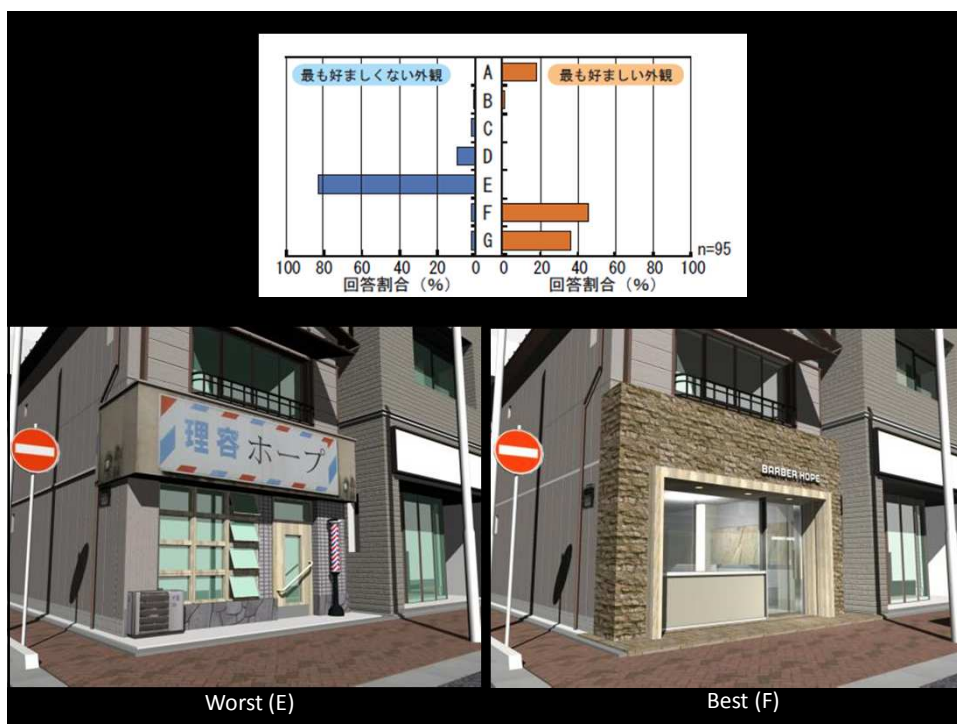
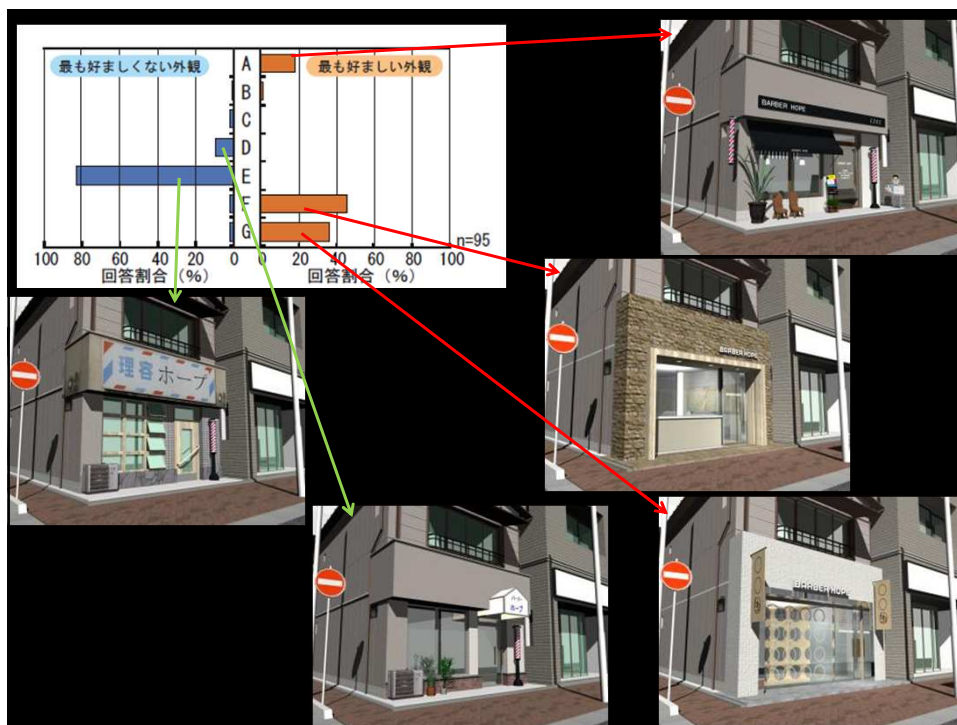


FとGが最も魅力が高いが、
A～Cも悪くない
DとEは致命的に悪い



Ⅲ. ファサードスタイル（様式）が利用者評価に与える影響





「Fが好き」と答えた人の意見(1)

- ・トリコロールカラーのいかにも理容室といった感じのものがなく、美容院っぽくてオシャレだから行ってみたいと思う。
- ・もっとも美容院に似ていて、清潔感があり気軽に入れそうな感じだから。
- ・理容店かどうか分かりにくいけど、雑貨屋さんのように入りやすい。茶色に囲まれてるのが好きです。
- ・デザインが行き過ぎず、可愛らしくアットホームな感じがあり入りやすいと思ったから。
- ・ガラスの部分が多くの風景もよく見えるし、外観のデザインが美容院のようで良いと思ったから。
- ・中が見えるので、どんなお客さんがいてどんな人がしてくれるのか分かる。
- ・理容店だと分かりにくいから、気軽に入れそうだから。
- ・清潔感がある。キレイ。美容室のようで入りやすそう。
- ・レンガ？作りでオシャレな感じで好きな感じでした。
- ・外観がきれいで、あまり理容室っぽくないから。
- ・オシャレで女性としては、入りやすいと思う。
- ・外観がきれい。清潔そうだから。
- ・美容院っぽくて清潔感があるから。
- ・落ち着いた感じで良さそうです。
- ・男性も女性でも入りやすい。
- ・オシャレな外観だったから。
- ・開放的で明るいから。
- ・オシャレだと思う。
- ・デザインが好み。



「Fが好き」と答えた人の意見(2)

- ・今風な感じの美容院みたいで良い。入り口がガラスなので中の様子が見えて雰囲気が伝わる。
- ・理容店っぽくないので、女子にとっても入りやすい。美容院っぽくて、シンプルで可愛い印象がある外観。
- ・スタイリッシュな外観で床屋か美容院か分からないから。一見何のお店か分かりづらいけど、一番入りやすそう。
- ・理容店のイメージのあるサインポールがなく、外観からも理容店だと分かりにくいので女の人も入りやすいから。
- ・オシャレな雰囲気だし、理容店であることが少し分かりにくいけど、逆にそれが隠れ家や穴場っぽくて良い。
- ・外観がオシャレなのでお店の人もセンスがあるように思うから、技術も良いのかなと思う。
- ・素朴な感じで、店の雰囲気が落ち着いているし、親しみやすそうなので選びました。
- ・外観がガラス張りで、内の様子が分かりやすいし店内が明るい感じがする。とてもオシャレ。壁の質感も良い。
- ・デザインが一番良かったから。男女とも抵抗なくオシャレなカフェ感覚で入店できる
- ・オシャレな外観で、私たちの年代でもすごく入りやすそうな雰囲気だったから。
- ・私の思う理容室には見えず、美容室に見え、入りやすいと思ったから。
- ・理容店っぽくなくて、美容院みたいな感じで入りやすそうだから。
- ・外観がオシャレだし、男の人でも嬉しいと思ったから。
- ・理容店ということは分かりにくいけど、オシャレだから。
- ・分かりにくいけど、シンプルで現代的な感じがして良かった。
- ・新しく清潔感がある。美容師の技術も上手そう。
- ・外観がオシャレ。今時の髪型にしてくれそう。
- ・デザインがオシャレな感じがしたから。
- ・中も見え、周りの石デザインも可愛いから。
- ・外観が良くておしゃれな感じ。
- ・7つの中で、一番雰囲気も明るそうに見えたからです。



「Gが好き」と答えた人の意見(1)

- ・モダンな感じでオシャレだから。(若い人が最新の技術でしてくれそう)
- ・外観がとてもオシャレなんで、見ていて気が引き寄せられるし、**入ってみたい**という好奇心が持てます。自分をきれいにしてくれそう。
- ・やっぱり容姿をきれいにしてもらいに行くのに外観もおしゃれな方が気分もいいから。
- ・男性=理容店、女性=美容院というイメージがあるので、美容院のようにデザインがおしゃれなGに一番魅力を感じる。
- ・理容店というのを感じさせないため**入りやすい**し、デザインも変わっていてオシャレ。
- ・建物が可愛くて、雰囲気が良さそうな感じを受けたし、**最も入りやすい**外観で自分がオシャレになりそうだったから。
- ・おしゃれだし、美容院みたいで**入りやすい**から。女性の肌とかに気を使ってくれそうだったから。
- ・ぱっと見、理容室には見えないから。家具屋さんとかみたいな外観で素敵だった。
- ・清潔感のある外観で、理容店というよりは美容院という感じだから。
- ・スタイリッシュな感じでパット見た時、明るい感じがする。
- ・見た感じ理容店には見えないし、オシャレで**入りやすい**。
- ・入りやすいし、オシャレな感じでデザインも好き。
- ・外観も可愛いし、男女共に**利用できそう**だから。
- ・内装が気になるので**行ってみたい**。
- ・シンプルでお洒落。現代っぽい。
- ・美容室に近い感じでオシャレだから。
- ・今時っぽい感じで**入りやすい**。
- ・まだ美容院風だから。



「Gが好き」と答えた人の意見(2)

- ・分かりやすさに欠けますが、そこが逆に行きやすくなると思いました。デザインもすごくモダンな感じで**行ってみたい**になりました。
- ・一見美容院っぽく見えるので、**入りやすい**と思うしオシャレだから。
- ・女性にとってはとても入りやすいデザインだと思います。オシャレなデザインで落ち着いた雰囲気があったので良いと思います。外からも中が見えにくくなって良かったです。
- ・理容室というのは、まだ入りにくいイメージがあるので美容院に似た外観のGが**入りやすく**好ましいと思いました。
- ・理容店っぽくなくて、女の人も入りやすいし、雰囲気も明るく感じたから。
- ・店のデザインからして、今の時代に合った髪にしてくれそうだから。
- ・お洒落な雰囲気で落ち着いているから。働いている人もセンスが良さそう。
- ・理容店っぽくないし、美容院みたいにオシャレな感じだから。
- ・水玉が可愛くて、若そう。中がよく見え開放感がある。清潔感がある。
- ・デザインが現代風で清潔感もあるので、女性でも**入りやすい**から。
- ・すごくスタイリッシュなので、店員さんもオシャレな人が多そうだから。
- ・ガラスで中が見やすくなっていることが良い。
デザインもオシャレ!!
- ・外観が好み、オシャレな感じがする。
働いている人も若そうで、変な髪型にはされなさそう。
- ・外観が現代っぽくてオシャレであるし、
中で何をしているのかよく見えるから、**入りやすい**。
- ・とってもオシャレだから。**気軽には入れ**そうだから。
- ・美容院風でオシャレな感じがするから。



「Aが好き」と答えた人の意見

- ・F.Gが**とても行ってみたい**とは思ったけれど、おしゃれすぎてちょっと入りにくいからAがちょうど良いと思った。また、白よりも黒の方が落ち着いて入りやすい。
- ・赤青白のぐるぐるまわる物が表とあと、店の横の壁につけてあることでそこが理髪店だと分かりやすい。
- ・初めはシンプルだと感じたけれど、分かりやすく一番「理容」という感じがしました。
- ・理容店のシンボルである「赤青白」も分かりつつ、落ち着いた雰囲気です理容店と認識した上で**入ってもいい**と思う。
- ・黒でスタイリッシュなデザインで好きです。理容店であることも分かりやすいので良い。
- ・理容店だとよく分かり、また清潔感もあるし、落ち着いた感じが**入りやすい**。
- ・アットホームな雰囲気が感じられるし、理容店であることも分かりやすく、イスが置いてあって客への配慮もあるから。
- ・理容店だというのが分かりやすいし、デザインもおしゃれだと思うから。
- ・シンプルでおしゃれな雰囲気だから。また値段なども分かって良い。
- ・一番分かりやすいし、いろんな世代の人が入りやすそうだったと思った。
- ・落ち着いた配色で、ほとんど中も見えて**入りやすい**。
- ・一番どの年代の人でもいけそうな雰囲気だから。
- ・シンプルな外観で分かりやすかった。
- ・色もシンプルで分かりやすかった。
- ・一番オシャレなように見えたから。
- ・誰もが入りやすそうだから。
- ・シンプルで分かりやすい。



「Eが嫌い」と答えた人の意見(1)

- ・男のおっさんしか入ってなさそう。男のおっさんしか働いてなさそう。
- ・サインポールが全面的に押し出されていて、女性は入りにくいと思う。昭和な感じがする。
- ・いかにも理容店という感じで中年の男性のお客さんがたくさん入ってそう。行きにくい。
- ・男性=理容店、女性=美容院というイメージがあるので、赤・青・白の床屋さんの看板があると少し入りにくい。中年男性が行くイメージがある。
- ・すごいお年寄りが出てきて、古くさい髪型にされそうな上、世間話とかされそうだから。
- ・理容店ということを前面に出しすぎているし、デザインも古い感じで病院のように見える。
- ・おじさんが通う所に思えたので入りにくい。
- ・看板があからさますぎて入りにくい。扉や窓にも清潔感がないように感じた。
- ・おじいちゃんとかが行きそうだったから。流行とか全然知らないおじさん・お婆さんがやってそうだから。
- ・とても分かりやすいが、シンプルすぎてオシャレさがあまりないから。
- ・昔っぽいし、理容って書いてあるのが大きすぎるから。
- ・見た目がボロボロなのは入りたくないです。
- ・いかにも理容店ほくて女性は入りにくい。
- ・外観が古そう。中に入りにくそうだから。
- ・理容店丸出しな感じがして入りにくい。
- ・無機質な感じ、清潔じゃなさそう。
- ・清潔感がなさそう。入りにくい。
- ・汚い感じがする。古い。
- ・汚らしい。



「Eが嫌い」と答えた人の意見(2)

- ・今時の感じじゃないので、思っているようなヘアスタイルにならなさそうだから。
- ・看板が、昔風過ぎて年配の方々が當いているように思えるから。
- ・きれいにしてもらいに行くのに、理容店の外観がボロボロなのは良くないと思ったから。
- ・廃れている感じを受けた。若者よりお年寄りの方々の方が入りやすそうな印象を受けたし、オシャレにはならないと思ったから。
- ・理容店というのが分かりやすさNO1だけど、「理容店！！」という感じで特に女性は入りにくいイメージがあります。
- ・理容店は行ったことないし、行きづらいイメージがあるのに、“理容”と大きく看板がある。
- ・いかにも理容店という感じで、しかも少し年期の入っている感じがして汚そう。おじさんばかりいそう。
- ・まさに「理容室」って感じがするから。一目見てすぐ理容室って分かるから入りにくいし、知人とかに見られたくない。
- ・看板にでかかとお店の名前が書いてあることに圧迫感を感じることに壁が汚れていて不潔そうだから。
- ・「理容ホープ」ってバーンと書いてあるのが嫌。田舎くさい。
- ・清潔感が感じられないし、暗い汚いイメージがあるから。
- ・理容店であることがあからさますぎて古くさい。
- ・若い人(特に女性)が入りにくいと思ったから。
- ・おじさんが行く理容店という感じがするから。
- ・おじさんたちしかいなさそうな外観なので。
- ・古い感じがする。年配のイメージ。
- ・清潔感がなく、古びているから。



「Eが嫌い」と答えた人の意見(3)

- ・分かりやすいけど、入るところをあまり人に見られたくないなと感じます。
- ・やはり理容店とすぐ見て分かり、男性の方が行くには良いと思うし分かりやすいが、女性から見るとあまり好ましい外観とはいえないと思ったから。
- ・看板や壁などが汚い。理容店ということはよく分かるが、まったく清潔感もないし、中も見えないから絶対に入りたくない。
- ・清潔感が感じられないから。理容店と分かりやすく、入りにくいから。
- ・古くさい感じがして、おじさんばかりがいそうで入りにくい外観だから。若者は行きたいとは思わない。
- ・この店舗は、お年寄りの方が行きたいと思う時には一番分かりやすく良いと思いますが、若い女性をターゲットにするには不向きだと思う。
- ・「理容」と漢字で書いているのは古めかしいのであまり入りたくない。
- ・上から下まで理容って感じで最低。しかも「ホープ」の字を明朝体で書くとか有り得ない。
- ・完璧な理容店であるので、入りやすいと思うしオシャレだったから。
- ・お年寄りとかいっばいそうだし、お店が古く見えたから。
- ・汚れているし、中も見えないので行くとは思えない。
- ・デザインが悪くて、入るのが恥ずかしいから。
- ・清潔感が一番感じられなかったから。
- ・若者向けではない。
- ・廃れて入りたくない。美容師の技術が下手そう。本当に営業しているのか。
- ・質素すぎる…。ちょっとボロイ感じがする。オシャレ感がなさすぎて行きたくない。



「Eが嫌い」と答えた人の意見(4)

- ・外観が汚らしく見えたので、女性は入りにくいと思います。それに、あんなにでっかく看板に店の名前が入っていると入りにくいです。
- ・昔ながらのデザインで自分のしたい髪にはならなさそうだから。
- ・看板にカタカナが含まれていてダサいから。その文字の大きさも大きすぎる。
- ・時代遅れでオシャレでないから。自分が入店する所を見られるのは恥ずかしいから。
- ・色と店の名前が主張しすぎていて、おじさんが行く理容店のイメージ。
- ・男性しか行っていないような雰囲気、店員も男性しかいなさそうだから。
- ・男性だけ!!しかも年配の方が利用するような雰囲気があったので入店しづらいからです。
- ・理容店の代表例で分かりやすいが、男性というイメージが強すぎて入りにくく、嫌でした。
- ・理容ホープってすごく分かりやすかったけど、デザインが良くてすごく入りにくく感じた。青と白と赤のがあったら入りにくい。
- ・建物が汚れていたら、理容店という看板が大きすぎて逆に入りにくいです。
- ・理容店であることが強調されすぎていて、逆に気が引ける。
- ・理容店に入ることを躊躇してしまうので看板の字が大きすぎて入りにくい。気恥ずかしい。
- ・汚い。若い女性向きではなさそうで入りにくい。
- ・古そう。おじさんがやってそう。変にされそうでこわい。
- ・外観にあまりセンスを感じないので、お店の人のセンスも疑ってしまうから。
- ・オシャレでないから。男性が行くイメージが強いから。
- ・外観がすぐに理容室と分かるので女性が入店するには少し抵抗があると思います。



「Eが嫌い」と答えた人の意見(5)

- ・看板が大きすぎる。窓がこわい。中が見えないから入りにくい。赤青白の柄があると入りにくい。おじさんって感じがする。
- ・見た目がごちゃごちゃしてうるさい感じがする。ドアが開けにくそう。
- ・理容店は男性が利用する所というイメージが強いので、「理容」というのを大きくアピールされていると入りにくいから。
- ・おっちゃんによるおっちゃんのための理容店という感じがして入りたくないから。
- ・理容店って主張しすぎて、おじさましか行かなさそうだから。
- ・分かりやすいが、いかにも理容室!という感じで入りにくい。汚れているし、不潔っぽい。
- ・昔の理容店が古くなって、開いているのかも分かりづらいし、行きたいと思わないから。
- ・店名などで漢字やカタカナを使っているのがおじさんの様に思える。
- ・理容店というのが全面に出ていて、オシャレな感じがなく、少し入りにくいです。
- ・分かりやすかったけど、本当におじさんが行くような古いデザインや建物だったので一番行きたくなかった。
- ・店内の様子が分かりづらく、外観が昭和っぽいし、おっさんっぽい。壁が汚くて流行遅れな感じがする。看板がダサい。
- ・清潔感がないし、店の中の様子が見えないから。



「Dが嫌い」と答えた人の意見

- ・あまり装飾されてなく、お店の入り口が少し古いっぽいデザインで、サインポールがある。
- ・理容店とわかりにくいし、色味がなく女の人は行きにくそうだから。
- ・分かりづらいし、入りたいとは思わない。任せられる気がしない。
- ・男性専用という感じが出ていて入りにくい。赤青白のデザインは美容院だとすぐ分かるが、「男」を思わせる。
- ・何となくさみしい感じがするから。(おじさんがやってそう)
- ・古くさい感じがしてあまり入りたいという気にはならない。
- ・オシャレではなかったうえに、看板が小さかったから。
- ・理容店と書いているのが小さいし暗そうだから。
- ・いかにも“男性”っていうイメージが強く入りにくい。



「Bが嫌い」と答えた人の意見

- ・マツモトキヨシの色。黄色は警告なので(踏切など)あまり店には良くないと思います。
- ・水色にすることで、木やベンチもすごいサーフっぽくなる。理容店っぽくない。



「Gが嫌い」と答えた人の意見

- ・赤青白のぐるぐる回る物がなく、見た目では分かりにくい。
- ・外観はとていいが、おしゃれに優れていて分かりにくい。
- ・外から見えても美容院ということが分からないし、若者しか行かなさそう。



サインポールについて(1)

- ・何で赤と青と白の組み合わせで、しかも回ってるのか疑問。理容店だけのシンボル？歯磨き粉みたい。
- ・そのお店が営業しているのがわかる。新しい今どきの店にはあまり置いてないので昔の店という感じがする。
- ・散髪屋ってイメージ！床屋ってイメージ。古い！これがあるだけでおっちゃん、小学生しか行ってなさそうな気がします。そしておっちゃんかおばちゃんが散髪してそう。
- ・小さい頃からそれは理容店だというふうに覚えているので、そういう風にしかとらえたことがない。名前も初めて知った。
- ・男性が行く理容室のイメージがとて強い。昔の理容室といった感じがする。
- ・中年の男性が行くところにあるというイメージ。古そう。
- ・サインポールがあるだけで、すぐ理容店とわかる目印のようなもの。「くるくる」がどのような仕組みなのか子供の時とても興味があった。
- ・サインポールが最も理容店の目印になるものだと思う。けれど、これがあるだけで男の人が行く理容店というイメージが強く、サインポールが置いてある所に行こうとはあまり思わない。
- ・理容店には必ずあるイメージ。なぜ理容室にそれがあかわからないが、それがあること理容店だとわかる。
- ・サインポールがあつたら、理容店とすぐわかる。理容店といったらサインポールが回っているイメージなので、昔ながらな感じはするけどサインポールがないと理容店っぽくない。
- ・「サインポール」＝理容店というイメージがある。理容店は男性しかも年齢が上の方が利用するというイメージが頭の中に勝手に根付いているので、外観のデザインがどれだけおしゃれでも「サインポール」があると入りにくい。

サインポールについて(2)

- ・サインポールがついていれば、理容店とすぐ分かるが、それがついているのはおじちゃん・おばちゃんが行くような店というイメージがあります。
- ・サインポールは昔から理髪店で見られることで、ここは理髪店だと分かりやすかった。青赤白で回ること、遠くからでも見やすく目が回ることがないので良いと思う。
- ・目印にはしやすいが、これがあることによって女の子は入りにくいと思う。
- ・「サインポール」は昔のイメージが強く、古いお店なのかなって感じます。だけど、子供たちは喜ぶと思います。
- ・いかにも理容店というシンボルだと見ただけで感じる。とてもわかりやすいが、これがあると女性の入る所じゃない感じがして、利用していいと言われても行きにくい。
- ・おじさんとかおじいちゃんが利用しているイメージ。あれが立っていると女の子は入っているイメージが全くないし、入っていったらあまり自分の髪に関心がない人なのかなと思う。流行を気にしない人だと思う。
- ・サインポールがあると、一目で理容店だとわかる。ただそれがあると入りづらい。
- ・いかにも理容店みたいな感じ。昭和ばいしお父さんが行ってそうなイメージ。これがあると入りにくい。
- ・サインポールは理容店のイメージが強く、男の人が利用する店のイメージがある。
- ・これを見ると理容店とすぐ分かる。これがあるといかにも男性の所という風に思う。
- ・古い。最近見ない。男性限定の感じ。ずっと回している電気がもったいない。
- ・「赤青白」だけを色として見せられるとパリの印象を受けるが、それが円筒状になって回転し始めると「理容店」という印象にしかならない。
- ・理容店そのものという感じ。これがあるとすぐ分かる。けど、サインポールがある店はおじさんが行くイメージが定着していて行きにくい。

サインポールについて(3)

- ・サインポールをみると一目で理容店(散髪屋さん)とわかりますが、昔からある物なので今風な感じがせず、いくらお店が入りやすそうな外観でも少し敬遠してしまうかもしれない。
- ・理容店とすぐわかる。マークとして分かりやすい。
- ・とても古くさく感じます。サインポールがあるだけでとても抵抗を感じてしまい、自分の求めている髪形にならないのではないかなって思ってしまう。外観が良くても入るのをやめてしまいます。
- ・ここに理容店があるのがすごくわかりやすい。でも何故このカラーなのか不明。
- ・昭和の臭いがします。わかり易さは十分にありますが、古い感じがします。サインポールのデザインによっては(普通の筒状でなければ)今っぽくなるのではないかなと思います。
- ・「サインポール」は理容店だとすぐ分かるので良いと思います。
- ・これを見るだけで理容室だという印象を受ける。でも最近あんまり見ないので古風な印象も受ける。
- ・このサインポールが理容店！！というイメージで年配の男性が行くイメージ…。
- ・理容店ということがすぐ分かるから利用者には便利だと思う。しかし、行ってみたいと思っている女性からすると行きづらくさせている気がする。
- ・理容店。男性が入るイメージがあり、私は入りにくい。古そうで、全く行く気がしない。
- ・このサインポールがあると理容院だとすぐ分かるから分かりやすいという面では良いと思うが、理容院＝男で女性は入りにくいと思う。
- ・「理容店」であるという象徴。フランス国旗みたい。
- ・血管の動脈と静脈を表していると聞いたことがあるのでそのイメージくらいです。
- ・小さい頃から見ているので、違和感は覚えませんが、デザインがもう少しどうかならないかな…と思います。

サインポールについて(4)

- ・お父さんやおじいちゃんなど基本的に少し年配の男性が行くような印象がある。また、美容院などより料金が安いイメージもある。
- ・これがある所は、理容店だと分かりやすい。
- ・理容店、男性的、男の人のテリトリー。
- ・サインポールがあると美容院ではなく理容店なんだと分かり、良いと思う。これがなかったら美容院と思ってしまうと思う。
- ・サインポールがあると「理容室」って感じがして嫌だ。このサインポールがある店はおっさんとかがたくさんいそうです。このポールがなければ、大分入りやすくなる。
- ・デザインが好きじゃない。なんとなく田舎くさいというか、年寄りのイメージがある。
- ・昔ながらの理容店の店の前に置いてあるイメージなので、今あまり見かけなくなったし、このサインポールがあるお店には入りにくい。
- ・昔から経営されている理容店にあるというイメージが強く、サインポールのある理容店にあまり入りたいと思わない。しかし、サインポールを見るとすぐに理容店だと分かる。
- ・このサインポールがあることによって、理容店ということが分かります。理容店には美容院と比べて比較的小さめの店構えなので、サインポールがないと気付かないと思う。大事な役割だと思います。
- ・一目で美容院、理容店だと分かる。目立つ。少し昔に建ったお店かな？と思う。
- ・昔から理容店と言えばコレ！という気がするのでこれが店頭にあると、とても分かりやすいです。しかし、同時に古くさいおじさんくさいという印象もあります。
- ・サインポールを見ると「男の人の散髪する場」と思う。おじさんが多そう！と思う。
- ・昔っぽい、古い、おじさん臭い、ダサイ、絶対行きたくないです。
- ・完璧な理容店であるのでなんかイメージ的に入りづらいと感じたから。

サインポールについて(5)

- ・理容店、理髪店っていうイメージが強く、昔ながらの味があって良いが女性利用する分にはイメージが強すぎてあまりよくない。
- ・古い感じがする。あまり良い印象ではない。
- ・田舎くさく見える。それにサインポールのあるお店は、昔っぽくて今時のはやりなど全然分かっていないような感じがします。それにお客はおじいちゃん、おばあちゃんって感じもします。
- ・サインポールがあると、すぐに理容室だと分かりやすいけれど別に無くても特に問題はないと思います。
- ・あの3色の看板を見ると、理容店だとすぐ分かる。赤と青ではっきりしているから、目印にもなる
- ・「サインポール」＝理容店！昔からある！という印象。でもなんであのくるくる回るのが理容店のマークなのか不思議すぎる!!!
- ・いかにも理容店な感じがして、あまり好きではない。このポールがなくても、分かるように中の様子が見える所が多いのでなくてもいいなと思いました。
- ・理容店だと分かりやすい！でも、今これを街中で見かけると少しダサイ感じには見える。逆に、サインポールをオシャレに配置できていると目をひかれる。
- ・小さい頃見ていたら、散髪屋さんだと思っていたけど、19歳になって見ると古そうな年いった人が行く所だなあと思うようになりました。(サインポールのある店について)
- ・理容店であることは一目で分かるが、サインポールのあるお店はどうしても少し古いイメージがあり入りにくい。また店内のお客さんも髪を切る人もおじさんなイメージがある。
- ・典型的な理容店のイメージで“昔ながら”といったイメージをもってしまう。
- ・回っている。ロシアっぽい。特に意味があるのか分からない。昔っぽい。もう古い。

サインポールについて(6)

- ・お父さんが行く理容店というイメージで、年配の方のみが(男性)利用するお店によくついていると思います。
- ・サインポール=おじさんのようなイメージがあるので、これがあることでとても入りにくくなります。置いてあると、今風ではなく古くさいイメージになります。「あ、このお店は、中年のおじさん向けなのかな。」と感じます。
- ・これがあれば“理容店”だと非常に印象づいているので、入りにくいといえば入りにくい。
- ・サインポールがあると昔から営業している理容店だという印象がある。祖父がよく行っていた理容店を思い出す。
- ・理容店を表す象徴だという印象があります。サインポールが回っている時は、お店が営業している。
- ・理容店！という雰囲気をかもし出しているものの一つだと思います。イメージ的には男性が行く所と思い込んでしまいます。
- ・サインポールがある所は、私たちの年代の人たちが入りやすいような雰囲気ではない所が多い気がします。床屋って感じがします。すごく入りにくいと感じてしまうことが多い。
- ・スタンダードなサインポールを置いている店は、昔からやってそうでオシャレな印象を持たない。でもオシャレなサインポールを置いている店に入っても良いと思う。いかにも理容店って感じて美容室のオシャレな感じは受けない。おじさん・おばさん・子供向き。町の理容店。
- ・これを見たらすぐ理容店だと思います。でも、このサインポールがある店は結構40代くらいの人が入る店だと思って入らないです。
- ・見た瞬間に「床屋」を連想させるもの。サインポール=床屋

サインポールについて(7)

- ・どのような店なのか一目でよく分かる。ただ、カラーやパーマなどがなく、カットだけのイメージがある。
- ・理容店であるということが一目で分かるのは良いと思うが、女性側からしたら少し入りにくい印象を受けるように感じる。昔ながらの床屋さんというイメージ。
- ・自営業ってイメージがあります。
- ・床屋というイメージが強くて入りづらい。入りたいとは思わない。男性が利用するイメージが強い。
- ・どこから見てもすぐに理容店と分かって良いと思います。しかし、目立ってしまい女性が利用したいという気持ちにはならないと思います。
- ・ひたすらずっと回っている。サインポールがある所には理容店や美容院なんだと思う。
- ・いかにも理容店なイメージ。あれがあるだけで、一気に入りにくくなる。
- ・理容店であることは分かりやすいけれど、理容店は主に男性が利用するイメージなので、女性としてはじゃ入りにくい。
- ・サインポールがあると理容店だと分かるが、今風な感じがしない。古い理容店にしかなさそう。
- ・若者向けではない店。パーマやカラーはしてくれなさそう。年配の方が行く所。オシャレでない。
- ・サロンとは違うんだと認識してしまい、あまり自分には関係のないお店だと思ってしまう。
- ・理容店だということが分かりやすいけど、女性は入りにくい印象がある。
- ・昔からやっているお店で、夫婦で営んでいて、お客さんは近所のおじさんやおばさんが来るような所で、髪型はそこまで流行をとらえていない感じ。

サインポールについて(8)

- ・「昔の理容院」「男の人ばかりが集まる理容院」という印象を持っている。何故かこれがあると行こうとは思えない。
- ・馴染み深い。「男の人」または「おっさん」の店、という感じ。
- ・理容店だというのが分かりやすいが、それがあると女の人が店に入りづらいと思う。
- ・おじさんがしょっちゅう利用している感じ。
- ・サインポールは、美容院ではなく理容店という感じ。ちょっと古くて、オシャレな髪型になれなさそうでサインポールがある店にはあまり入りたくないです。
- ・おじさんが髪を切る所。もっと、デザインをよくしたら良いのと思う。
- ・美容院ではなく、理容店にあるイメージで理容店の象徴的存在。サインポールのある所はおじさん、おばさんしか行かない、儲かってない所のような気がします。古いです。
- ・サインポールがあると、理容店だ!!と分かりやすいですが、少し時代を感じる。
- ・理容店の象徴という感じ。このサインポールがあるといかにも理容店という感じがして、女性は入りにくいと思う。”
- ・白が骨で青と赤は動脈と静脈のイメージがあります。



理容店について(1)

- ・老若男や子供がよく利用する。だけど、オシャレにはなれなさそう。
- ・理容店であっても、理容店っぽくないデザインのお店だと女性も入りやすいと思います。デザインを少し工夫するだけで行ってみたいなと思えるものもありました。
- ・ただでさえも理容院は男とかおっちゃんみたいなイメージがあるので外観をオシャレにして欲しい。そして女性の利用客の人は、顔剃りとかで行く人が多いので人にひげをそらされてるトコロは見られたくないと思うのでガラス張りはやめて欲しいです。
- ・やはり外観というのは大事ということが分かりました。おしゃれな店であると、やはり自分もきれいになって帰ってこれる気がする。自分でもおしゃれな店で髪を切ってもらえる方が嬉しいです。
- ・行くのは不安があると思う。今どきっぽい感じの店なら行きやすいが、サインポールがある所は、行きたくない。
- ・私自身もバレエを習っていた時、発表前はいつも理容店に行って顔剃りをしてもらっていたので、女性も入る所というのは知っていますが、やっぱり入りにくいし、入って行く女性を見ると「あれ？」とってしまいます。
- ・おしゃれな外観でも、理容店に入るのやはり抵抗があると思いました。
- ・行きたいと思ったのは、全て自分がデザインが良いと思ったものだった。技術の違いが分からないから、そこで判断するしかないなと思った。けれど、行きたいと思った所は入りにくいと思った。
- ・あまりベタな理容店の外観だとやはり男性が主体なイメージが付きやすいので、女性はなかなか行きづらいと思う。なので、理容店であることがわかりやすく尚且つおしゃれで女性も入りやすい様な雰囲気だと女性も利用すると思う。

理容店について(2)

- ・理容店と看板に大きく書いてあったり、昔からあるような所はやっぱり男性が行くイメージなので行きにくい。
- ・私のようなイメージを持っている女性は他にもいると思うので、サインポールがない方が女性も利用しやすい理容店になると思う。
- ・理容店と名前だけ聞けば行きたいとは思わないし、若い女性の人が行きたいと思えるような理容店はやはり外観が大事なのだと分かりました。
- ・私は女性は美容院で雑誌を見て「この髪型で」と言って美容師さんと話しながら切ってもらい、気付いたらワックスをしてもらうというのが、私の中の美容院での経験ですが、ただ髪を切ってもらうなら理容店でいいと思う。
- ・顔剃りをしてみたいとは思いますが、そこで髪を切りたいとは思えない。
- ・外観がはではでしかったり、また壁がガラスなどで中が見えるのは、すごく入りづらい。それに、利用している時も外が気になります。
- ・用途に応じて利用するのも良いと思うが、やはり理容室という男の人のイメージがついてしまっているので、これから行くことは多分ないと思われる。
- ・男性にできるように女性の肌を扱われると思うと嫌なので行きたくないと感じる。ちゃんと肌質とかを確かめて肌に優しい剃刀とかで顔剃りしてくれるなら行きたいかもしれない。
- ・やっぱりイメージ的に、理容店は利用しがたい。しかし、外装をおしゃれにしてもらって例えばサインポールが立っていたとしても、入りやすくなる。
- ・理容店は男の人が利用するイメージが強くてなかなか入りづらい。でも店の外観では理容店かどうかよくわからないものだと女性でも入りやすいと思った。
- ・理容店にわざわざ行かなくても美容院で十分だし、むしろ美容院の方が行きやすく利用価値も高いと思います。

理容店について(3)

- ・私が入りにくいと思った一番の原因は、サインポールです。これがあると理容店というイメージが男性専門というイメージがついています。
- ・カットやパーマのついでにシェービングとかをしたいから、サインポールのあるようないかにも理容店ばい所には絶対入りたくない。外観は茶色など落ち着いた色で男女ともに入りやすいといい。
- ・「理容店である」ということを全面に押し出されると入りにくいですが、かといって理容店であるのに分かりにくいデザインにされると、美容院と思って入ったのに・・・と間違えるかもしれないので、さりげなく主張されたら、「入ってもいいのかな？」となる。
- ・サインポールがあるようなお店は少し行くのをためらうと思うが、無いところは普通の美容院と同じ感覚で入れると思う。葉の植物があったり、ポップなカラーの店は入りやすい。
- ・私は、理容店は小学4年生くらいまで利用していましたが、今は美容院です。しかし、美容院は予約とかが必要ですが例えばシャンプーでリラックスするとか、顔剃りしてもらいたいとかなら、理容店でもいいなと思いました。理容師さんが女の人がいたら入りやすい。
- ・イメージとして男の人(おじさん・おじいさん)が行くと思っていたので、大きく理容店と書いてあったりサインポールがある所よりは、皿のFやGのような美容店っぽいデザインの所の方が利用しやすいと思う。
- ・理容店を利用する場合は、外観は美容院のようであってほしいと思います。シンプルでおしゃれな理容店だと入ろうと思います。やっぱり清潔感がとても必要だと思います。
- ・店の外観を見て決めてしまいがち。オシャレな店だとカットしてもらいたくなるが、昔っぽいところだと今して欲しい髪型とかにはならなさそうだと感じる。
- ・理容店のみでは行ったことはないのですが、もっと女性が入りやすいような店舗デザインにし、何をしているかなどを明確にすれば、行きやすいのではないかと思います。

理容店について(4)

- ・理容店は美容室に比べて、昔からある感じでお店の外観もシンプルだし、中の様子があまり見えず暗いイメージがあります。だから、単純な髪型をする人(年配の男性、坊主頭など)が行くイメージがあります。
- ・理容店を利用することは、私にとっては少し抵抗がある。理容店は男性が行くものだという固定観念みたいなものがある。
- ・いかにも理容店ですといった外観の店には、女性は入りづらいと思います。オシャレな外観だと女性でも「行ってみようかな・・・」という気になると思います。
- ・外観にサインポールがない方が入りやすさを感じた。美容院のようなオシャレな外観だともっと入りやすいと思った。
- ・美容院に近い外観の理容店(上記F・G)なら、入りたいと思うが、いかにも“理容店”らしかったら入る勇気がない。
- ・サインポールの有無で女性の客を増やすことができると思う。
- ・いかにも「理容店」だと思われる外観では入りづらいが、明るくスタイリッシュな外観だと入りやすい。外観の少しの違い、少しの物のあるかないかの違いで印象が大きく変わった。
- ・理容店というと男性が利用するというイメージが強かったし、女性が利用していることすら知りませんでした。容姿を気にする考えがそれだけ高まっているのだなと思います。
- ・外観で行ってみたいかどうかがここまで変化することに驚きました。
- ・外観がオシャレであっても、行きたいとは評価しただけとやっぱり自分の中では理容店＝男の人が行くところみたいなイメージがあるので、実際は私は美容室に行きます。
- ・理容店では、おじさんに髪を切ってもらおうとっていてあまり行きたくはない。思い通りに切ってもらえるか不安だ。

理容店について(5)

- ・理容店は男の人(おじさん)が行くところのようなイメージがあるので入りづらい。でも、サインポールのない所は少し行っても大丈夫かもしれないという感じではある。
- ・理容店は美容院と違い、女性が利用することに抵抗はあまり感じない。しかし、明るくまた女性店員がいると安心して入れ、入りやすい。
- ・理容店はおっさんと子供が行くイメージがあるので、とても入りづらい。また、美容室と違っていろんな髪型ができなさそうです。でも、髪の毛をおっさんに切ってもらいたくない。
- ・洋風のデザインであると入りやすいと感じた。そして、店内が外から見えやすいとより入りやすいと思う。
- ・まず、店先にサインポールを置いたり「理容店」ということを主張させないこと。お店の中が見えたり、開放的で明るいオシャレなお店にすること。
- ・サインポールのある理容店はあまりオシャレではないというイメージがあるため、入りづらい。サインポールがないなど理容店だと分かりにくい所なら利用しやすいので行くと思う。
- ・女性で理容店を利用している人が身近にいないので、今日初めて女性でも利用する人がいることを知りました。これからは、機会があれば行ってみたいと思いました。
- ・理容店は私の中でまだまだ男の人が行くイメージがあるので、少し勇気がいらいます。でも女性が行っても全く違和感はありません。
- ・やはり女性は、理容店よりも美容室の方が行きやすいと思います。お店の中におじさんばかりだったら・・・と考えると行くのもやめてしまうのではないのでしょうか。外観はできるだけオシャレな方が、女性は入りやすいです。
- ・理容店に行ったことがないので少し違和感があるが、ⅢのFGのような店なら若い人が多そうに入ってみたいかなと思う。

理容店について(6)

- ・理容店に行くのは人の自由だから、別に良いと思います。けど、私はあまり行きたくない。
- ・私は理容店を利用したことはないですが、外観がそんなに美容院と変わらないのであれば(あと安さ)行ってみたいと感じました。
- ・やはりまだ理容店というのは、男性が利用する場合という風に思ってしまうので、なかなか行きにくい。外観も大事になってきます。
- ・まず、清潔感が大切だと思いました。外観がきれいだと入りたくなる。
- ・理容店を利用することは全然良いと思いますが、やっぱり外観がきれいでないとな女性にとっては入りにくいです。外観が汚らしくオシャレでない、そのお店のお客は男性やおじいちゃんじゃないかなあって思ってしまう。
- ・理容店といえば男性が行くものだというイメージが定着していたので、少し驚きましたが女性が行って変ではないなと思いました。
- ・外観がお洒落だとなぜか良い髪型にしてくれそうで入りたくなる。初めて行く所とかは、やっぱりデザインに目が行く。できれば、シンプルな感じがいいなと思った。
- ・理容店を利用したことがなかったけれど、今日みたいな外観みたいにならちょっと若者っぽい、オシャレな感じの理容店だったら行ってみたいと思った。外観を変えれば、もっと今よりも客層が増えるなと感じた。
- ・自分の中で主に男性が利用するものだと思っていましたが、外観だけで大きく印象も変わるし、入りやすい所もあるのかなと思いました。
- ・今まで美容院やサロンは入るだけで大人になった気がして、理容店だとまだ子供という感じがしていたけど、外観がオシャレならどこでも良いと思う。
- ・外観や内装がオシャレだったら行きたくなる。私にとって美容院は楽しみの一つです。髪を切ったり、パーマ、トリートメントでキレイになったかなと自己満足して喜んでいる。

理容店について(7)

- ・私の中では理容店、理髪店はおじさんのイメージだし、やはり行くのは少し恥ずかしい。いつも美容院に行くが、切る人もお客さんも年齢が近く親しみやすい。
- ・行ったことがないので、利用することに少し抵抗がありますが、店の外観や雰囲気次第では、利用してみたい気持ちはあります。
- ・清潔感があること。また、外観がオシャレであることがその理容店を利用しようと思う、一番大切なことであると思う。(見た目では)
- ・男性が利用するといったイメージが強いので、理容店というだけで行くことに抵抗を感じるものだと思います。デザインが良くても行くのは恥ずかしいものではないかと思っています。
- ・サインポールがあると、女の人は入りにくいと思いました。これがある時点でいくら木を置いたり、オシャレにしても入りにくいなと思います。外観は分かりにくい方が好みです。
- ・普段から美容院を利用しているので、外観を重視してしまいオシャレそうなデザインが良いなと思っています。「実は理容店です」という感じの方が、私は利用するかもしれせん。
- ・理容店は男の人しか利用しなそうイメージなので、美容院のような外観の方が入りやすいと感じた。
- ・理容店というと、やはり男性が行くものというイメージがありましたが、オシャレな外観だと抵抗がさほどなくなるなと思いました。
- ・理容店は、男性が行く所というイメージが強いですが、しかし、外観を可愛くしたりおじさんのオーラを出さないことによって、とても利用しやすくなると思います。店の雰囲気で全然イメージが変わるので、もっと可愛くしたら利用者も増加しそうです。
- ・理容店は、自分の外見を変えてもらいに行く所なので、お店の外観や雰囲気がオシャレでないと感じにくいと思います。美容院があるのであまり行こうと思わないです。

理容店について(8)

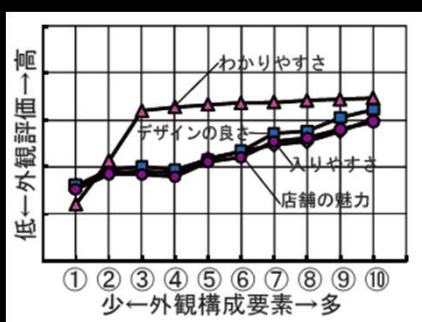
- ・「理容店」とでかかか書いてあると入りにくい。「BERBER」と書いてあったり、女性向きのオシャレな外観なら利用したいと思う。女性も入れると分かるような外観だと入りやすい。
- ・やっぱりオシャレな髪型とかの方が良いから、美容室の方が良いと思います。
- ・理容店は昔から、父や兄などの男性のための美容院というイメージが強かったため、女性も利用できることは知っているけれど何となく入りづらい。だからⅢのFやGのような店舗なら入る気になれそうだった。Cの水色は薄すぎて少し気持ち悪いと感じた。
- ・昔からあるような理容店の外観では少し入りにくく感じる。分かりやすさがなくても、事前に調べるなどしてから来る人が多いと思うので、外観を一番見ると思う。
- ・やはり理容店というのは男性が利用する所というイメージが強くて、なかなか女性が一人で入るには難しいように感じた。お店の人も男性で年配の方が多そうなイメージ。
- ・理容店は、おっちゃん・おばちゃんのイメージがあって、これからも行かないと思う。理容店の行くくらいなら美容院に行く!!
- ・男性ばかりで利用しづらい。美容院より入りづらい外観。
- ・やはり外観は重要だと感じました。いくら内装をオシャレにしても上に書いたように外観で理容店と分かるお店を利用(入店)することには少し抵抗があります。
- ・理容店は男の人が利用するイメージだから、外観とかで女性向きのデザインにすると女性も行きやすいのかなと思う。
- ・いくらデザインが良くても、「理容店」という響きが嫌。何となく「理容店に行った!」と言うのは恥ずかしい。結局はデザインの良い美容院を選んでしまうと思う。
- ・理容店であることを大きく主張されたデザインであればあるほど女性は入りにくいのではないかと思った。外観が少しでも現代風のデザインであると入りやすくなる。

理容店について(9)

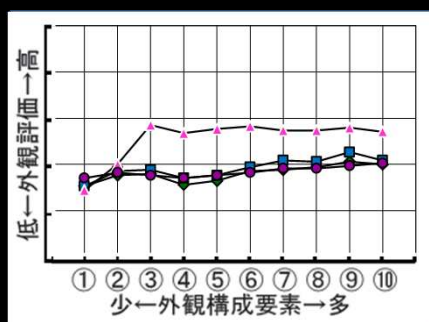
- ・外観が良ければ、店の人のセンスも良いように思えて、行ってみようかと思うかもしれないが、明らかにおっちゃんしか行かなさそうな外観の店に行こうとは思わない。シェービングのためだけに理容店に行くことはほほないと思う。
- ・外観がオシャレで、パーマやカラーもしてくれるなら利用してもよい。
- ・今まで美容院はおじさまが利用する場所だとばかり思っていたけど、女の人も利用することを知って驚きました。だけど、外装を変えることによって利用してみたいと思えることに気がきました。
- ・理容店はただ髪を切るだけで、オシャレでないというイメージがあるので、女性は利用しにくいと思うし自分も利用したくない。
- ・理容店は、オシャレにやってくれるイメージはないから、年をとって身なりにそこまで気にしなくなってから、利用すれば良い。
- ・使用したことも、使用しようと思ったこともないので、何ともいえないけれど男の人が行くというイメージがまだ残っているため、これからは行こうとは思わない気がする。
- ・「わかりやすさ」と「デザイン重視」で利用しやすさが、大きく変わるものだった。ただ分からない点は「清潔感」でこれがないと全く利用したくないと思った。デザインを美容院に近づけることで行きやすくなるが、「理容店」かどうかは分かりにくくなる。
- ・外観によって入りやすさは変わってくると思う。理容店へ女性が行くのは少し抵抗があるけど、美容院とあまり変わらないような店なら利用しても良いと思う。
- ・ちょっと入りづらいところがあるので、外観のデザインを女性好みがいいなと思いました。
- ・理容店は、やっぱり女性として入りにくいと感じます。利用するとしても、理容店らしい理容店には入りにくいです。
- ・植木や、ベンチみたいなのを置いたりオシャレな看板だったら入りやすそう。

評価結果の比較 (A女子大学vs.B女子短大)

1. 外観構成要素（主として広告物）の種類・数が利用者評価に与える影響

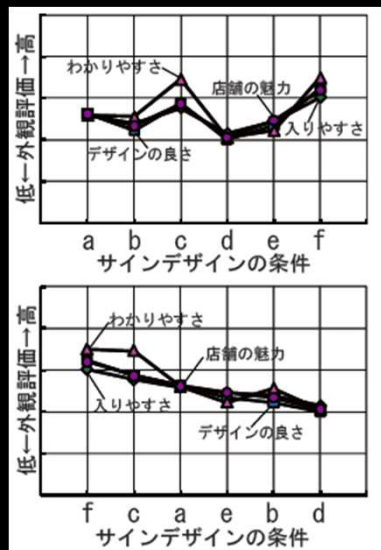


A女子大学

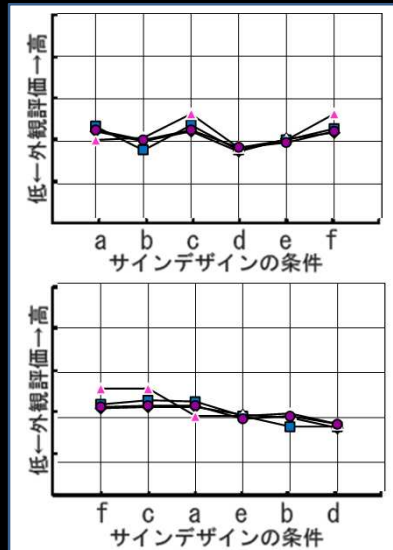


B女子短大

II. 店舗上部壁面サインのアイコンデザインが利用者評価に与える影響

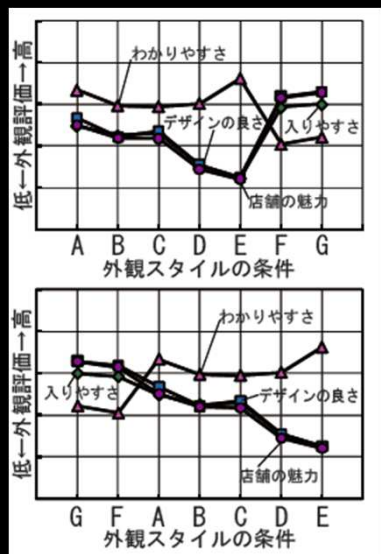


A女子大学

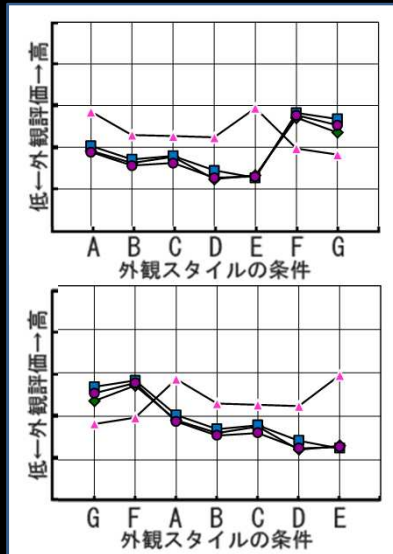


B女子短大

III. ファサードスタイル（様式）が利用者評価に与える影響



A女子大学



B女子短大

